

# 2022 年度 年会報

Do My Best!

～新たな時代へ仲間と共に～

公益社団法人一宮青年会議所

## 目次

ページ

1～3	目次	
4	理事長	榊原 健人
5	専務理事	坂井 大輝
6	副理事長兼総務室長	平田 浩一
7	副理事長兼交流・渉外室長	浅野 大介
8	副理事長兼青少年育成室長	日比野 治義
9	副理事長兼地域発展室長	内田 孝暁
10	副理事長兼 LOM の未来創造室長	廣田 領志
11～12	事務局長	成瀬 洋二
13～14	交流・渉外委員会 委員長	加古川 和也
15～16	総務委員会 委員長	矢澤 宏治
17～18	青少年育成委員会 委員長	吉川 裕也
19～20	ひと・まち成長発展委員会 委員長	近藤 正幸
21～22	拡大・広報委員会 委員長	水谷 太紀
23～24	アカデミー委員会 委員長	森 彩樹
25～27	2022 年度例会	
28～29	2022 年度総会	
30～34	2022 年度理事会	
35～37	外部監事所感	光樂 朋尚 西岡 信幸
38	公益社団法人日本青年会議所	

	共創グループ	
	運動プラットフォーム構築委員会 委員	平田 浩一
	国際アカデミー委員会 委員	豊東 裕也
39～43	公益社団法人日本青年会議所	
	東海地区協議会	
	JCI 日本連携推進委員会 委員長	鈴木 沙耶佳
	総括幹事	伊藤 匠
	会計幹事	石川 晃司
	運営幹事	田中 智也
	委員	伊東 大徳
	委員	大島 航
	委員	野田 敏弘
	委員	日比野 治義
	委員	水谷 太紀
44～46	公益社団法人日本青年会議所	
	東海地区 愛知ブロック協議会	
	愛知の経済成長推進委員会 委員	山川 将禎
	ブロックアカデミー委員会 委員	島田 ジョージ
	委員	多田 英生
	委員	堤 淳也
	委員	野村 悠介
	委員	豊東 裕也
47	西尾張 6JC 合同委員会 委員	牛島 博之
	委員	川合 一輝

48～53 卒業生

石川 晃司

大島 航

太田 一三

小瀬木 淳

鈴木 沙耶佳

曾我 優樹

林 辰徳

平田 浩一

古田 卓

吉田 悟

54 組織図

- 貸借対照表
- 2022 年度 正味財産計算書(内訳書)
- 余剰金計算書
- 財務諸表に対する注記
- 財産目録
- 収支計算書
- 監査報告書
- 財務諸表等適法性確認報告書

# 「一年間を振り返って」

理事長 榊原 健人



2021年5月24日、第2回理事長候補者・監事候補者選考委員会にて理事長候補者に選任いただいてから1年半、この1年半ほど早く感じたことは無いかもしれません。まずは理事長という役職を経験させていただく機会をいただきましたことメンバーの皆様にご心より感謝申し上げます。そして、専務理事を引き受けていただいた坂井大輝君、副理事長を引き受けていただいた浅野大介君、内田孝暁君、日比野治義君、平田浩一君、廣田領志君、理事として委員長・局長を引き受けていただいた皆様、卒業してもこの一宮青年会議所の為にご尽力していただいた外部監事の西岡信幸先輩、光樂朋尚先輩には感謝しても感謝しきれません。本当にありがとうございました。

「Do My Best! ~新たな時代へ仲間と共に~」のスローガンのもと私の理事長所信を読み解いていただき、メンバーお一人お一人が自分自身のベストを尽くして活動し本当に素晴らしい多くの事業を展開していただきました。多くのまちの人々にご参加をいただき、多くの市民から賛同を得られる事業を展開できたと確信しております。私たち一宮青年会議所がこれからもまちから必要とされる団体であり続けるために邁進して参ります。

そのためには、世の中が大きく変化する中、青年会議所も変わっていかねばなりません。しかしながらただ変えてしまうのは簡単です。歴史と伝統あるこの一宮青年会議所だからこそ、しっかりと頭を使い、どうすれば組織が良くなるのかを考え1年間活動を進めてまいりました。

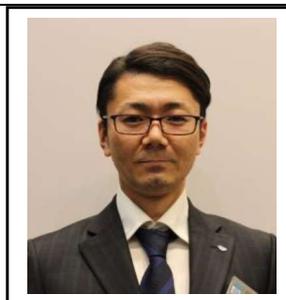


入会歴の浅いメンバーが多い中、さらには新型コロナウイルスの影響で2020年、2021年と対面での活動からWebに慣れてしまい、また思うような活動ができず何でも自由にできる時代ではない中で、メンバー同士がこの青年会議所に出会った仲間と共に一丸となって活動をして行くにはどうしたら良いのか大変考えさせられる1年間でした。次年度以降もメンバー同士が仲間として切磋琢磨しさらに成長していける組織となれば幸いです。

結びとなりますが、これからの一宮青年会議所を作っていくのは私たちメンバー自身です。そしてその先頭に立ってやっていくのが理事長であり理事の皆様だと思います。ぜひとも皆様には一つでも上を目指していただき日々の活動を頑張っていたいただきたいと思います。2022年度私たちの事業に関わっていただきましたすべての皆様にご心から感謝申し上げます。1年間本当にありがとうございました。

# 「一年間を振り返って」

専務理事 坂井 大輝



## 活動インタビュー

Q 今後専務理事を受ける方に向けて一言。  
専務理事は、大変と言われますが躊躇せず受けていただきたいと思います。自分自身も最初は何をしていいのかわからなくて失敗ばかりでした。しかし、過去に経験された方に聞くとしっかり教えていただけるので安心してください。何事もチャレンジしてください。

Q 専務理事から事務局メンバーに向けてメッセージ

頼りない専務と言われて1年半、経ちましたが変わりましたか。事務局として、理事会運営などに関してしっかり設営をしていただきありがとうございました。事務局長と次長と言う役割分担をしっかり行い、行動されていたからだと思います。議事録など辛い部分もあったかと思いますが、本当にありがとうございました。成瀬事務局長、多田次長は、次年度委員長へと STEP UP して大変嬉しく思います。

Q 事務局長から専務理事に向けてメッセージ  
優しさにあふれつつも、愛のある厳しさで導いて頂き、本当にありがとうございました。頼りない事務局長でしたが、坂井専務のおかげで何とかやり遂げることができました。感謝しております。



Q 自己成長した点を教えてください  
専務という役職は、組織を運営していく中で、一番重要なポジションであり率先して行動していかなければならない事や次の事を考えてのスケジュール調整を学ぶ事ができました。

Q 各 LOM と連携を図った中で一宮青年会議所が誇るべきであると感じたことを教えてください  
一宮青年会議所がナンバー8 と言う事。8 番目に設立され、歴史ある LOM として他 LOM から見られている部分。

Q 各 LOM と連携を図った中で一宮青年会議所が見習うべきであると感じたことを教えてください  
セレモニーについて、全員が言えるようになる事。各種大会、例会などの出席率が少ないと思うので、スケジュール管理をする事

Q 全メンバーに向けてメッセージ  
まず、榊原理事長をはじめとする、メンバーの皆様1年4ヵ月大変お世話になりました。専務として、厳しく言えない部分が自分の中にあり、うまく組織運営できなかった事を反省しております。これらの学びや経験を今後の青年会議所活動に活かしていきますので今後とも宜しくお願い致します。本当にありがとうございました。



# 「一年間を振り返って」

副理事長兼総務室長 平田 浩一



## 活動インタビュー

Q 今後副理事長を受ける方に向けて一言。

各室の運営を見守る立場として、適切な運営がされているか、楽しさが担保されているかをしっかり管理していただきたいと考えます。是非他の室が、質を担保されていない状況があれば、しっかり指摘してほしいです。それは、どのような場であっても今後の発展のために必要事項だと考えます。

Q 室長から室メンバーに向けてメッセージ

矢澤委員長を一年間以上お助けいただき有難うございました。大島君からは、経験を活かしたメッセージ、林君からは、冷静かつ合理的なメッセージ、川合副委員長からは、一宮で一番の PC スキルから繰り出されるソリューション、一人一人がしっかり活躍していただき、運営を行っていただき、私はこの一年何一つ心配がありませんでした。一年本当にお疲れさまでした。今後ともよろしく願い致します。

Q 委員長から室長に向けてメッセージ

1年4カ月ありがとうございました。平田室長に迷惑をかけ続けてしまいました。身近で平田室長と活動を共にし、組織運営、委員会運営、金銭管理など学ばせていただくことが多い一年となりました。私にとって実り多い一年となりました。本当にありがとうございました。



Q 自己成長した点を教えてください

若い皆さんに刺激をいただき、私自身まだまだチャレンジャーであるし、死ぬまでそうありたいと改めて考え至りました。また、総務という観点から、予算決算に具体的に関わることができ、組織運営のお金の管理の重要性を再認識するとともに、公益社団法人の維持する方法を学ばせていただきました。

Q 室長として委員長を導く為にした努力を教えてください

自分が委員長に対し、どんなときでも優先度をあげて対応しました。それをするために、関係する方々と予め連携をしておくことに注意しました。答えになってしまいかねないので、自分からの言葉は少なめにし、傾聴し切って考えを纏めさせてあげるサポートをするという姿勢で臨みました。

Q 全メンバーに向けてメッセージ

大役をお預かりさせていただき感謝申し上げます。卒業年度、また、2回目ということもあり、よりカッコいい副理事長を演じるために心を砕きました。評価は他人と申します。しかしそれを求め活動するのではなく、理事長の描く理想をどのように実現するのが最幸の効果が得られるのか、各人が預かった場所で最幸の活動に繋げていき、人生を豊かにしていただければと考えます。



# 「一年間を振り返って」



副理事長兼交流・渉外室長 浅野 大介

## 活動インタビュー

**Q** 今後副理事長を受ける方に向けて一言。  
副理事長は、青年会議所の運営を担う役職となりますので、自分の担当する室だけではなく、全体をしっかりと把握し、責任感を持って行動をしてください。そして他の副理事長と協力をし理事長をしっかりとお支えし、素晴らしい年にしてください。

**Q** 室長から室メンバーに向けてメッセージ  
交流・渉外委員会のメンバーの皆様、1年4ヶ月ありがとうございました。加古川委員長はじめ大野副委員長、秦副委員長、鈴木幹事、古田幹事、田中委員それぞれ皆様がしっかりと責務を果たしていただけたおかげで、皆様と楽しく過ごさせていただきました。これからさまざまな役職に就いていくと思いますが、この加古川委員会で学んだことを活かし活躍していただければと思います。そして最後に大野陽平君ご卒業おめでとうございます。

**Q** 委員長から室長に向けてメッセージ  
先ずは、委員長としてご指名くださり誠にありがとうございます。様々な経験ができ、成長に繋がった一年となりました。心より御礼申し上げます。出来の悪い委員長で色々ご迷惑をお掛けしたと思います。しかし、いつも広い視野での確かな指示で導いていただきました。本当にありがとうございました。引き続きお世話になりますが、宜しく願い致します。



**Q** 自己成長した点を教えてください  
副理事長として、担当室長として責務に邁進してまいりました。表で活躍する役職ではないので、裏役に徹して活動してきましたが、組織の導くことの難しさを痛感しました。会社に置き換えても、これだけJC活動をしているとなかなか会社に行くこともできず、自社のスタッフを導いていかないと会社運営もなかなかうまくいかない状況となっていました。JCでの役職と会社での立場をダブらせ、新たなステージに進めていると実感しております。

**Q** 室長として委員長を導く為にした努力を教えてください  
室長として委員会の適切な運営、議案の構築、通年議案のスケジューリングなどを1歩ひいた立場から委員長を支えていくことと考え、正副理事長・監事との調整などをしていくことを念頭においてやってきましたが、加古川委員長の出来が良く、当委員会としては苦勞することはほとんどありませんでした。

**Q** 全メンバーに向けてメッセージ  
2022年度の事業・例会などに多くのメンバーに参加していただきありがとうございました。1人でも多くのメンバーの皆様が青年会議所の役職を担っていただき、これからの青年会議所活動がより素晴らしいものとなるよう頑張ってください。そして私も含めてですが拡大活動頑張って100人LOMを目指しましょう！



# 「一年間を振り返って」

副理事長兼青少年育成室長

日比野 治義



## 活動インタビュー

Q 今後副理事長を受ける方に向けて一言。

私は、初めての副理事長を受けて、いろいろと知らないことだらけでした。先輩方とのやり取りや、委員長とのやり取りに、正副会議では委員長の思いを代弁する難しさ、また、いただいた意見を伝える難しさがあります。その経験をする中で、自己成長に繋がること間違いありませんので、是非頑張ってみてください。

Q 室長から室メンバーに向けてメッセージ

まず初めに、とても至らないことばかりの私で申し訳ありませんでした。委員長に上手く伝えることができたかは自信がありませんが、精一杯やってきました。副委員長や委員の皆さんにも迷惑をかけてしまったこともありましたが、みんなで仲良く委員会の一員として、また、室長として受け入れていただきまして誠にありがとうございました。反省と修練しかない一年と4カ月でしたが、これからもよろしくお願いします。

Q 委員長から室長に向けてメッセージ

まずは、1年間ありがとうございました。そして、お疲れ様でした。最初は、私を委員長にと声を掛けていただいたことに驚きと戸惑いがありましたが担当のもとで委員長を全うできたことを嬉しく思います。次年度は、愛知ブロック協議会の委員長で計り知れないほどの苦労をされると思いますがどうか頑張ってください。本当に、1年間ありがとうございました。



Q 自己成長した点を教えてください

もともと内気な私でしたが、副理事長という役を受けたことで、LOM以外の方々や、西尾張エリヤの正副の方々とのコミュニケーションを取らせていただき、一宮青年会議所だけでなく、幅広い方との情報共有をしたことで、人と接する大切さ、また、人と接する重要さを学び、責任の重さも学ぶことができたと思います。

Q 室長として委員長を導く為にした努力を教えてください

自分が体験してきたことをなるべく多く伝え、JC以外でも積極的に寄り添い、分からないことのフォローをできるだけしてきました。委員会運営に関しても、積極的に委員さんとの交流の事や、各種大会での委員長としての動きを伝えてきました。

Q 全メンバーに向けてメッセージ

つたないことだらけの副理事長でしたが、まずは心からありがとうございました。皆様のお力添えがあったからこそ、ここまでこれたと感じております。1年と4カ月の間、本当にありがとうございました。ここで培った経験や人脈をこれからの一宮青年会議所で活かしていけたらと思います。ナンバー8の責任の重さや歴史を実感できた貴重な時間でした、若輩者の私にこのような大役を務めさせていただいたこと心より御礼申し上げます。感謝しかありません、お疲れ様でした。



# 「一年間を振り返って」



副理事長兼地域発展室長 内田 孝暁

## 活動インタビュー

**Q** 今後副理事長を受ける方に向けて一言。  
副理事長は青年会議所活動の中で一番大変な役職であると思います。それは理事長が掲げる目的に向かい中間管理職として会員を率いてその目的を間接的に達成させる難しさがあるからです。ですが、この役職を経験し完遂できたなら、人を動かし目的を達成するスキルが上がると思います。

**Q** 室長から室メンバーに向けてメッセージ  
2022年度委員長の近藤君の側に寄り添い、助けていただきありがとうございます。2022年は委員会のメンバーによって成り立った室でした。この偶然のメンバーの集まりを大切に今後も同窓会を開催し関係を深めていきたいと思えます。2022年は本当にお世話になりました。

**Q** 委員長から室長に向けてメッセージ  
わからないことが多かった僕を常に支え、助けていただきました。厳しく負荷をかけてもらった際は、露骨にイヤな顔してすみません笑。それも今では感謝してます。担当が新たな要職に就かれることがわかってからは、その後の委員会運営や事業を委員会みんなで乗り切って、担当に頼らなくても安心してもらいたいという一心で活動してました。うまくやれたでしょうか。1年4ヶ月大変お世話になりました、有り難うございました！



**Q** 自己成長した点を教えてください  
2回目の副理事長の役職を受け、1回目での教訓を生かし委員長自身が委員会を回し、周りを巻き込んでいけるように時には厳しく突き放し、冷たくしたことも役職を演ずるうえで必要なところが成長できたと感じています。これにより、社業も役職を演じることができ円滑に進めることができました。

**Q** 室長として委員長を導く為にした努力を教えてください  
委員長の成長のために手を出しすぎず放置し過ぎず心がけて常にそばにいることを意識して導いてまいりました。私自身はすぐ助けたくなる、手を出したくなる人間ですがそれをこらえる努力をしてまいりました。

**Q** 全メンバーに向けてメッセージ  
青年会議所の活動はいいものです。自己成長ができます、仲間も多くできます。ですがそれはどれだけ青年会議所活動に関わったかで変わります。やった分が成長できるとは言いませんが必ず返ってきます。人との関係構築も同じです、どれだけその人と濃密な時間を共有するかです。だからこそ、簡単に無駄と言わずに時間を一緒に過ごしていただきたい、それだけでも十分です、まずは一歩青年会議所に関りをもってください。



# 「一年間を振り返って」



副理事長兼 LOM の未来創造室長 廣田 領志

## 活動インタビュー

Q 今後副理事長を受ける方に向けて一言。

未来の副理事長様、お受けいただきありがとうございます。僭越ながらメッセージを言わせていただきますと、一宮青年会議所は室長を兼任しております。室長としては室を代表し正副で戦わなければいけません。副理事長としては室だけを見ずに LOM 全体を見て導いていかなければいけません。委員長としっかりコミュニケーションをとっていただき、早め早めに行動に移すよう導いてあげてください。

Q 室長から室メンバーに向けてメッセージ

こんな私が室長で最後まで役を全うできたのは、廣田室全メンバーのおかげさまと思っています。本当に有難う御座いました。至らないところが多く頼りない室長でしたが私を指導していただきました。皆様と同室で本当に良かった。来年からは違う委員会になるメンバーもいますが、これからも宜しくお願い致します。廣田室！最幸！！！！

Q 委員長から室長に向けてメッセージ

【水谷委員長】

途中から委員長を拝命しましたが、最初右も左も分からず担当には迷惑をかけてしまいました。しかし、担当は根気よく私に付き合ってください微力ではありますが、成長できたと思います。ありがとうございました。

【森委員長】

あなたの国歌にしびれました。ありがとうございます。



Q 自己成長した点を教えてください

私は青年会議所に熱い気持ちがなく、事なかれ主義でやっておりましたが、この1年間4ヶ月、森委員長、水谷委員長の熱い思いで議案に取り組む姿を拝見させていただきまして。いい学びになり青年会議所活動をパッションもって行えるようになったのが今年の自己成長です。

Q 室長として委員長を導く為にした努力を教えてください

私にはテクニックやスペックが高いわけではございませんでしたのでとにかく膝を突き合わせ、一緒に汗をかいていきました。導くというよりも共に見いだすことをしました。

Q 全メンバーに向けてメッセージ

まずは、副理事長兼 LOM の未来創造室長という重要な役職をお預けいただき、成長の機会をご提供下さいました榊原理事長に感謝申し上げます。そして皆様私を成長させていだいて本当にありがとうございました。来年は皆様にお返しできるようより一層、一生懸命青年会議所活動を邁進してまいりますので宜しくお願い致します。



## 事務局

## 1. 事務局構成メンバー

専務 坂井 大輝  
 事務局 長 成瀬 洋二  
 事務局 次 長 多田 英生



## 2. 理事会開催報告

内容	月日	場所
理事オリエンテーション	9月4日	一宮スポーツ文化センター 2階 第1会議室
第1回理事候補者会議	9月4日	榊原建設株式会社 会議室
第2回理事候補者会議	9月24日	Web 会議
第3回理事候補者会議	10月19日	一宮商工会議所 402 会議室
第4回理事候補者会議	11月10日	一宮商工会議所 402 会議室
第5回理事候補者会議	12月1日	一宮商工会議所 402 会議室
第6回理事候補者会議	12月21日	一宮商工会議所 402 会議室
第1回理事会	1月17日	Web 会議
第2回理事会	2月17日	Web 会議
第1回臨時理事会	3月1日	Web 会議
第3回理事会	3月15日	一宮商工会議所 402 会議室
第4回理事会	4月13日	一宮商工会議所 402 会議室
第5回理事会	5月18日	一宮商工会議所 402 会議室
第6回理事会	6月16日	一宮商工会議所 402 会議室
第2回臨時理事会	6月30日	一宮商工会議所 3階 大ホール
第7回理事会	7月13日	一宮商工会議所 402 会議室
第8回理事会	8月10日	一宮商工会議所 402 会議室
第9回理事会	9月9日	一宮商工会議所 402 会議室
第10回理事会	10月13日	一宮スポーツ文化センター 第2 会議室
第11回理事会	11月15日	一宮商工会議所 402 会議室
第12回理事会	12月9日	一宮商工会議所 402 会議室
第3回臨時理事会	12月22日	一宮商工会議所 大ホール
第4回臨時理事会	12月27日	一宮商工会議所 402 会議室
決算理事会	1月6日	一宮商工会議所 402 会議室

内容につきましては、理事会報告をご覧ください。(P ~P )



### 3. 他LOMとの交流

公益社団法人名古屋青年会議所・公益社団法人豊橋青年会議所・一般社団法人豊田青年会議所・大韓民国社団法人大邱江北（テグカング）青年会議所が相互に発展する為、情報交換を目的に開催される会議です。

「名豊一会」

開催日：2022年5月30日

開催場所：ホテルアークリッシュ豊橋

参加LOM：公益社団法人名古屋青年会議所  
公益社団法人豊橋青年会議所  
公益社団法人一宮青年会議所

会議内容：2022年度年間事業計画説明並びに質疑応答  
「豊一会」

開催日：2021年12月14日

開催場所：香嵐渓 一の谷

参加LOM：一般社団法人豊田青年会議所  
公益社団法人一宮青年会議所

会議内容：2022年度年間事業計画説明並びに質疑応答  
「姉妹会議」

開催日：新型コロナウイルス蔓延のため中止

開催場所：

参加LOM：大韓民国 社団法人大邱江北（テグカング）  
青年会議所 公益社団法人一宮青年会議所

会議内容：2022年度年間事業計画説明並びに質疑応答

### 5. 公益社団法人日本青年会議所 東海地区 愛知ブロック協議会 会員会議所会議

愛知ブロック協議会と愛知ブロック 32LOM の理事長で行われる会議です。

第1回予定者会議	2021年10月31日
第2回予定者会議	2021年12月4日
第1回会員会議所会議	2022年1月29日
第2回会員会議所会議	2022年3月19日
第3回会員会議所会議	2022年5月22日
第4回会員会議所会議	2022年7月30日
第5回会員会議所会議	2022年9月24日
第6回会員会議所会議	2022年11月26日

### 5. 西尾張6JC正副理事長会議

西尾張6JCの正副理事長で行われる会議です。

第1回	2021年12月7日
第2回	2022年2月15日
第3回	2022年4月26日
第4回	2022年6月21日
第5回	2022年8月23日
第6回	2022年10月12日

### 事務局インタビュー

Q 今後事務局長を受ける方に一言。

事務局長は、諸々の雑務が多く、大変な役職ですが、理事長や専務の下で多くの貴重な経験を積むことができる役職です。

青年会議所活動の全体を見渡すことができる立場ですので、是非、積極的に活動してみてください。得られる学びは大きいと思います。

Q 事務局長から事務局次長に向けてメッセージ

1年4ヶ月、本当にお疲れ様でした。理事会の設営や議事録の作成など、大変にボリュームのある役職でしたが、苦しみながらも全うされている姿に大変頼もしさを感じていました。この経験を活かし、さらなる活躍を期待しています。

今後とも、頼りある専務を交えて、仕事やプライベートでも仲良くやっていきましょう。

Q 事務局次長から事務局長に向けてメッセージ

思い返せば本当にあつという間の期間でした。緊張感のある理事会に参加させていただき、また、長時間の議事録作成という試練をいただきましたこと、感謝申し上げます。学びの多い1年4ヶ月となりました。ありがとうございました。

Q 自己成長した点を教えてください

細かいところに目を行き届かせる意識や飛び飛びの隙間時間で仕事をする要領が身に付いたと思います。

Q 理事会で感じたことを教えてください

一つの発言で事業・例会の内容が大きく変わるダイナミズムを感じることができました。

緊張感のある進行で行われ、理事に責任のある発言が求められる理事会を多くのメンバーに体験していただきたいと思います。

Q 全メンバーに向けてメッセージ

理事としての決意表明で縁の下の力持ちになると申し上げましたが、皆様の活動を十分に支えられたか甚だ心許ないものの、何とか一年間、やりきることが出来ました。

一つの役職をやり遂げたことを糧にして、引き続き精進してまいります。

引き続きどうぞよろしく願いいたします。

## 交流・渉外委員会

## 1. 委員会構成メンバー

担当副理事長	浅野 大介
委員長	加古川 和也
副委員長	大野 陽平
副委員長	秦 竜生
幹事	鈴木 健太郎
幹事	古田 博之
委員	田中 智也
委員	野々 垣晋作



## 2. 委員会開催報告

内容	月日	場所	内容
第1回候補者委員会	9月15日	菊水 会議室	①基本方針案について
第2回候補者委員会	10月4日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①基本方針案について ②事業計画案について
第3回候補者委員会	10月21日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①基本方針案について ②事業計画案について ③予算案について ④事業計画2案について
第4回候補者委員会	11月17日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①基本方針案について ②事業計画案について ③予算案について ④事業計画2案について ⑤事業計画4案について
第5回候補者委員会	12月6日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①事業計画4案について
第1回委員会	1月3日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①2022年組織図について ②事業計画1について ③事業計画4案について
第2回委員会	1月19日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①事業計画1について
第3回委員会	2月18日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①事業計画1について
第4回委員会	3月25日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①事業計画1について ②事業計画4報告について
第5回委員会	4月19日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①事業計画1について
第6回委員会	5月26日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①事業計画1について
第7回委員会	6月24日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①事業計画1について
第8回委員会	7月19日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①事業計画1について ②事業計画5案について
第9回委員会	8月17日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①事業計画1について ②事業計画5案について
第10回委員会	9月21日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①事業計画1について ②事業計画5案について
第11回委員会	10月24日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①事業計画1について
第12回委員会	11月16日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①事業計画1について
第13回委員会	12月21日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①事業計画1について ②事業計画2報告について ③事業計画5報告について

# 「一年間を振り返って」



交流・渉外委員会 委員長 加古川 和也

## 委員会活動インタビュー

Q 今後委員長を受ける方に向けて一言。委員長は想像を上回る苦労があるかと思いますが、それ以上に気づきや学び、今後の人生で活かせる様々な経験を得ることができます。また、苦楽を共にする理事会構成メンバーや委員会メンバーとの絆も強くなります。やりがいのある名誉職だと思いますので、委員長として最後まで立ち続ける意志を持ち、楽しく委員長職を行っていただくと嬉しいです。

Q 委員長から委員会メンバーに向けてメッセージ  
1年間お世話になり、ありがとうございました。陽ちゃん、卒業年度に一緒になれて嬉しかったです。秦くん、資料作成や司会進行など支えてくれてありがとう。健太郎、取り纏めや議事録作成ありがとう。古ちゃん、委員会100%出席で常に支えてくれてありがとう。たなちん、議案への意見や例会設営、各種大会での助言やフォロー本当に助かりました。ありがとう。晋作君、Zoomを使用するなど委員会出席への意欲、嬉しかったです。大ちゃん、私を指名してくれてありがとう。皆様、たくさんの思い出をありがとうございました。心より感謝！

Q 委員会メンバーから委員長に向けてメッセージ  
加古川委員長、1年間お世話になり、ありがとうございました。コロナ禍の状況での交流と渉外は大変だったと思います。本当にお疲れ様でした！



Q 自己成長した点を教えてください  
物事の考え方や捉え方、人とのコミュニケーション力、スケジュールリングの大切さと先を見て計画し行動する実行力の向上、様々な場面での視野も広がったと感じます。今後、経験した事を余すことなく社業や人生にフィードバックをして活かしていければと思います。

Q 担当した例会で感じたことを教えてください  
2月例会におきましては直前でZoom開催となり、残念ではありましたが多くのメンバーの皆様に参加をいただき、参加をいただいたことへの感謝が1番に感じる部分でした。一方、11月例会ではメンバーへの感謝はもちろんですが、最初で最後の委員長としての現地開催例会で、最後までやり終えた達成感とメンバーとの絆を実感した例会となりました。

Q 全メンバーに向けてメッセージ  
2月例会、11例会、京都会議からはじまり全国大会で終えた各種大会、総会や例会後の懇親会、出向者との架け橋となり様々な情報発信など、たくさんの経験する機会をいただきましたことに感謝致します。そして多くの皆様にご参加をいただき本当に嬉しく思います。微力の委員長でしたが皆様のおかげでやりきることができました。本当にお世話になりました。ありがとうございました。



総務委員会

1. 委員会構成メンバー

担当副理事長 平田 浩一  
 委員長 矢澤 宏治  
 副委員長 川合 一輝  
 委員 大島 航  
 委員 林 辰徳



2. 委員会開催報告

内容	月日	場所	内容
第1回候補者委員会	9月15日	株式会社 T・I・A 会議室 Z o o m	①基本方針(案)について
第2回候補者委員会	10月5日	株式会社 T・I・A 会議室 Z o o m	①基本方針(案)・事業計画 (案)・予算(案)について ②事業計画 2(案)について ③事業計画 4(案)について
第3回候補者委員会	10月29日	株式会社 T・I・A 会議室	①基本方針(案)・事業計画 (案)・予算(案)について ②事業計画 2(案)について ③事業計画 4(案)について
第4回候補者委員会	11月16日	カフェファイブ 会議室	①基本方針(案)・事業計画 (案)・予算(案)について ②事業計画 2(案)について ③事業計画 4(案)について
第5回候補者委員会	12月6日	カフェファイブ 会議室	①その他
第1回委員会	1月3日	株式会社 T・I・A 会議室 Z o o m	①組織図について ②事業計画 1 について
第2回委員会	1月24日	カフェファイブ 会議室	①事業計画 1 について
第3回委員会	2月21日	株式会社 T・I・A 会議室 Z o o m	①事業計画 1 について ②事業計画 2 決算について
第4回委員会	3月22日	株式会社 T・I・A 会議室 Z o o m	①事業計画 1 について
第5回委員会	4月18日	株式会社 T・I・A 会議室	①事業計画 1 について ②事業計画 4 決算について
第6回委員会	5月23日	カフェファイブ 会議室	①事業計画 1 について ②事業計画 5(案)について ③事業計画 6(案)について
第7回委員会	6月27日	カフェファイブ 会議室	①事業計画 1 について ②事業計画 5(案)について ③事業計画 6(案)について
第8回委員会	7月25日	カフェファイブ 会議室	①事業計画 1 について ②事業計画 5(案)について ③事業計画 6(案)について ④事業計画 7(案)について
第9回委員会	8月17日	カフェファイブ 会議室	①事業計画 1 について ②事業計画 7(案)について ③事業計画 8(案)について
第10回委員会	9月20日	カフェファイブ 会議室	①事業計画 1 について ②事業計画 7(案)について ③事業計画 8(案)について
第11回委員会	10月24日	カフェファイブ 会議室	①事業計画 1 について ②事業計画 5(案)について ③事業計画 8(案)について
第12回委員会	11月21日	株式会社 T・I・A 会議室 Z o o m	①事業計画 2 決算について ②事業計画 3 決算について
第13回委員会	12月20日	公益社団法人一宮青年会議所 事務局	①事業計画 1 について ②事業計画 6 決算について ③事業計画 7 決算について ④事業計画 8 決算について

# 「一年間を振り返って」



## 総務委員会 委員長 矢澤 宏治

### 委員会活動インタビュー

#### Q 今後委員長を受ける方に向けて一言

委員長は大変です。特に時間を取られてしまうことに苦労しました。しかし、自身が所属する団体の理事・委員長を受けるということは光栄なことであると考えます。自身の仕事、家庭のタイミング次第になるとは思いますが、委員長の声がかかった時には是非少し背伸びをして委員長職を受けてください。

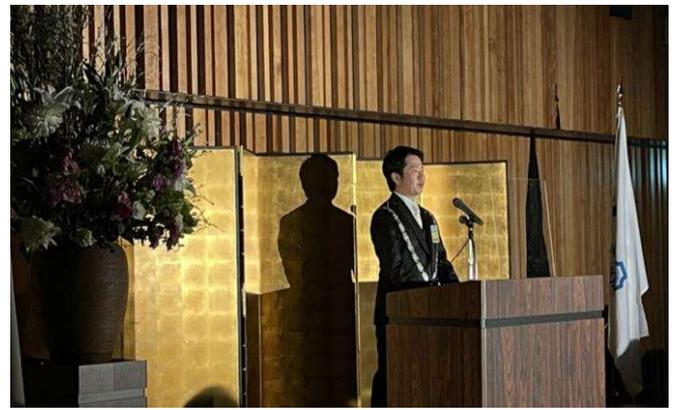
#### Q 委員長から委員会メンバーに向けてメッセージ

委員会構成メンバーの中で最年少かつ、青年会議所経験が最も少ない私が委員長職を全うすることができたのは委員会メンバーの支えのおかげです。何を言っているのか分からない答弁をした時も優しく接してくださいました。本当にお世話になりました。1年間ありがとうございました。

#### Q 委員会メンバーから委員長に向けてメッセージ

・矢澤委員長 1年間お疲れさまでした。今年は例会などなかなか参加できずに迷惑かけて申し訳ない思いです。もう少しコミットできていたらよかったと本当に思っています。さらに都合に合わせていただいてカフェファイブにて委員会開催は助かりました。僕は今年で卒業致しますが次年度以降もJC活動、お付き合いもよろしくをお願いします。ありがとうございました。

・矢澤委員長、1年4カ月お疲れ様でした。私は誠実で実直な矢澤委員長を尊敬しています。最終年度、ドラフト会議後に矢澤委員長から電話をいただいた時は嬉しかったです。坂井田先輩から矢澤委員長を頼むと言われましたが、その必要もなく理事や委員長を逞しくやり遂げられたと思います。僕が力になれることはほとんどありませんでしたが、ご一緒できて良き1年4カ月



でした。次年度以降、更なる高みへ登られるのを楽しみしています。本当にお疲れ様でした。

・委員長1年間大変お疲れ様でした。委員長のやる気に引っ張られ、私もなんとか役を全うすることが出来ました。総務委員長として恥じない活躍だったと思います。次年度以降も更なる高みに登られることを信じております。

#### Q 自己成長した点を教えてください

委員長職を受けたことでの自己評価として成長した点は評価が難しいですが、常に物事の背景と目的を考えられるようになりました。

#### Q 担当した例会で感じたことを教えてください

総務委員会としては年始の賀詞交歓例会を担当させていただきました。コロナウイルスが猛威を振るう中、メンバーの皆様のご協力のおかげで何とかやりきることが出来ました。自分という人間は本当に一人では何もできないということを痛感すると共に、委員会メンバーはもちろん全てのメンバーに支えられているということ感じました。また、市長をはじめ参加いただいた来賓の方々を前にし、改めて一宮青年会議所の社会的信用を感じる事ができました。

#### Q 全メンバーに向けてメッセージ

年始の賀詞交歓例会からスタートし、LOM基本資料と年会報の発行、9月6日JC合同例会開催、各総会と様々な経験をさせていただきました。歴任の総務委員長と比べれば頼りない総務委員長であったと思いますが、皆様のおかげで何とかやりきることが出来ました。本当にありがとうございました。



**青少年育成委員会**

**1. 委員会構成メンバー**

担当副理事長	日比野 治義	
委員長	吉川 裕也	
副委員長	澤崎 成貴	副委員長 島崎 大輔
幹事	島田 ジョージ	幹事 野村 悠介
委員	伊藤 匠	委員 鈴木 沙耶佳
委員	鶴飼 和司	委員 山口 哲二



**2. 委員会開催報告**

内容	月日	場所	内容
第1回候補者委員会	9月14日	菊水 会議室、Zoom	①基本方針案について
第2回候補者委員会	10月5日	水 焯 住 設 会 議 室	①基本方針案について
第3回候補者委員会	10月22日	水 焯 住 設 会 議 室	①基本方針案について ②事業計画案について ③予算案について
第4回候補者委員会	11月17日	水 焯 住 設 会 議 室	①基本方針案について ②事業計画案について ③予算案について
第5回候補者委員会	12月6日	水 焯 住 設 会 議 室	①基本方針案について ②事業計画案について ③予算案について ④事業計画2案について
第1回委員会	1月3日	水 焯 住 設 会 議 室、Zoom	①(公社)一宮青年会議所 2022年度組織図について ②事業計画1について ③事業計画2案について
第2回委員会	1月30日	水 焯 住 設 会 議 室	①事業計画1について ②事業計画2案について
第3回委員会	2月24日	水 焯 住 設 会 議 室、Zoom	①事業計画1について ②事業計画2案について
第4回委員会	3月3日	水 焯 住 設 会 議 室、Zoom	①事業計画1について
第5回委員会	3月21日	水 焯 住 設 会 議 室	①事業計画1について ②事業計画3案について
第6回委員会	4月19日	レインボー株式会社会議室	①事業計画1について ②事業計画3案について
第7回委員会	5月23日	水 焯 住 設 会 議 室	①事業計画1について ②事業計画3案について
第8回委員会	6月22日	水 焯 住 設 会 議 室	①事業計画1について ②事業計画2決算について ③事業計画3案について
第9回委員会	7月19日	株式会社ロングライフ会議室	①事業計画1について
第10回委員会	8月18日	(公社)一宮青年会議所事務局	①事業計画1について
第11回委員会	9月20日	株式会社ロングライフ会議室、Zoom	①事業計画1について ②事業計画2決算について
第12回委員会	10月17日	株式会社ロングライフ会議室	①事業計画1について ②事業計画2決算について ③事業計画3決算について
第13回委員会	11月27日	株式会社ロングライフ会議室、Zoom	①事業計画1について ②事業計画2決算について ③事業計画3決算について
第14回委員会	12月20日	株式会社ロングライフ会議室	①事業計画1について ②事業計画3決算について

# 「一年間を振り返って」

青少年育成委員会 委員長 吉川 裕也



## 委員会活動インタビュー

**Q** 今後委員長を受ける方に向けて一言。  
苦勞することはたくさんあると思います。ですが、それ以上にやって良かったと思えることがたくさんあります。受けたからには、最後まで頑張って突き進んでください。

**Q** 委員長から委員会メンバーに向けてメッセージ  
1年間皆さんに助けていただきありがとうございました。正直わからない事ばかりで、迷惑をかけてばかりだったかと思っています。頼りない委員長だったかとは思いますが、こんな私に付いてきていただき感謝しかありません。本当に、1年間ありがとうございました。

**Q** 委員会メンバーから委員長に向けてメッセージ  
飛び級で委員長となり、右も左も分からず、戸惑うことも多かった中、1年4ヵ月本当にお疲れ様でした。委員会の先頭に立ち、メンバーを引っ張ってくれて本当に感謝です。理想と現実の違いに直面して困難もあったと思いますが、この経験を必ず次に活かせると信じてます。持ち前のメンタルの強さでこの先もトライし続けてください。腐るな！へこたれるな！がんばれ！



**Q** 自己成長した点を教えてください  
この1年間を通して、他人を巻き込む力が向上したと考えています。もともとは、どちらかという巻き込まれる側だったかと思っています。しかし、委員会運営や、例会を通じて成長できたと思います。

**Q** 担当した例会で感じたことを教えてください  
実際に実施した例会は4月例会のみですが、大変多くの学びや、気づきがあった例会だったと思います。飛び級で委員長をやって、それが対外ともなると不安しかありませんでしたが、やってみると子供たちの笑顔を見てやって良かったなと本当に思いました。

**Q** 全メンバーに向けてメッセージ  
まずもって、委員長職を与えていただきました榊原理事長、日比野担当副理事長に感謝申し上げます。また、8月例会を実施できなかったことをお詫び申し上げます。まだまだ、コロナが影響する年ではありましたが、メンバーの皆様には多くのご協力、ご参加をいただき誠にありがとうございます。皆様から得た貴重な経験や意見を基に次年度へと繋げていきたいと思っています。1年間活動にご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。



ひと・まち成長発展委員会

1. 委員会構成メンバー

担当副理事長	内田 孝暁			
委員長	近藤 正幸			
副委員長	金城 正基	副委員長	長 山川 将禎	
幹事	古田 卓	幹事	豊東 裕也	
委員	伊東 大徳	委員	石川 晃司	
委員	太田 一三	委員	員 墨 晃大	
委員	吉田 悟			



2. 委員会開催報告

内容	月日	場所	内容
第 1 回候補者委員会	9月15日	菊 水 会 議 室	①基本方針案について ②事業計画案について ③予算案について
第 2 回候補者委員会	10月5日	( 医 ) 福 内 会 会 議 室	③予算案について ②事業計画案について
第 3 回候補者委員会	10月29日	( 医 ) 福 内 会 会 議 室	①基本方針案について ②事業計画案について ③予算案について
第 4 回候補者委員会	11月19日	( 医 ) 福 内 会 会 議 室	①基本方針案について ②事業計画案について ③予算案について
第 5 回候補者委員会	12月9日	( 医 ) 福 内 会 会 議 室	①事業計画 2 案について
第 1 回委員会	1月3日	( 医 ) 福 内 会 会 議 室	①22年度組織図について ②事業計画 1 について ③事業計画 2 案について
第 2 回委員会	1月26日	( 医 ) 福 内 会 会 議 室	①事業計画 1 について ②事業計画 2 案について
第 3 回委員会	2月21日	( 医 ) 福 内 会 会 議 室	①事業計画 1 について ②事業計画 2 案について
第 4 回委員会	3月23日	( 医 ) 福 内 会 会 議 室	①事業計画 1 について ②事業計画 2 について ③事業計画 3 案について
第 5 回委員会	4月25日	( 医 ) 福 内 会 会 議 室	①事業計画 1 について ②事業計画 2 について ③事業計画 3 案について
第 6 回委員会	5月22日	( 医 ) 福 内 会 会 議 室	①事業計画 1 について ②事業計画 2 について ③事業計画 3 案について
第 7 回委員会	6月22日	( 医 ) 福 内 会 会 議 室	①事業計画 1 について ②事業計画 2 について ③事業計画 3 案について
第 8 回委員会	7月20日	( 医 ) 福 内 会 会 議 室	①事業計画 1 について ②事業計画 3 案について
第 9 回委員会	8月24日	( 医 ) 福 内 会 会 議 室	①事業計画 1 について ②事業計画 2 報告案につい ③事業計画 3 案につい て
第 10 回委員会	9月21日	( 医 ) 福 内 会 会 議 室	①事業計画 1 について ②事業計画 3 について ③事業計画 2 報告について
第 11 回委員会	10月24日	( 医 ) 福 内 会 会 議 室	①事業計画 1 について ②事業計画 3 について
第 12 回委員会	11月21日	( 医 ) 福 内 会 会 議 室	①事業計画 1 について ②事業計画 3 報告案につい て

# 「一年間を振り返って」

ひと・まち成長発展委員会 委員長 近藤 正幸



## 委員会活動インタビュー

**Q** 今後委員長を受ける方に向けて一言。

会で活動するにあたり、理事会に出て初めて会の全体の流れがわかるようになって感じます。決して楽な役割ではなく、報われないと感じることも多くあるかもしれません。嫌になって投げ出したくもありません。そんな時はどうか委員会を中心にメンバーと向き合って時間を使ってみてください。たくさんの方が支えてくれるはずですよ。委員長という役割を理解し、演じることができれば、きっとほとんどの問題は解決していくと思います。

**Q** 委員長から委員会メンバーに向けてメッセージ  
会歴も経験も浅く、未熟な私をいつも支えていただきありがとうございます！スタッフはじめ、委員のみんながいてはじめて委員長という役が存在します。私を委員長にさせていただき、皆様と活動ができて幸せでした。今後も集まって飲みましょう 笑

**Q** 委員会メンバーから委員長に向けてメッセージ  
(金城) 職責を全うされた素晴らしい委員長でした！(山川) 最高の委員会で勉強させて頂きました！(古田) 大変お世話になりました。(豊東) 本当に多くのことを学ばせていただきました！(石川) 近ちゃん1年4ヶ月お疲れ様でした。ひと・まち楽しかったよ！(伊東) 私達、委員にはわからない御苦勞があったと思いますが、最後まで我々を導いてくださりありがとうございました。とても楽しい時間でした！(太田) 例会も大事ですが委員長の人柄や寛大な心に委員が自然と集まったものだと思います。全員出席できたのはそれに尽きます。最後のJC活動として『ひとまち委員』の一員でとても楽しかったです。(吉田) 委員長！本当にお疲れ様でした。厳しいことを言いましたが、謙虚に受け止めて頂きありがとうございました。次年度は厳しくも愛のある副理事長として頑張ってください！(墨) 最高でした！楽しかったです、ありがとうございました！



**Q** 自己成長した点を教えてください

様々な活動がある中、時間に追われながらも都度判断することの重要性を内田担当に叩き込まれました。誰かを頼る、何かを任せるということも苦手でしたが、組織的に成長していくために常に様々なパーツが駆動すること、役割を分担して活動することの大切さも学びました。

**Q** 担当した例会で感じたことを教えてください

対外事業を預かりましたが、市役所や商工会議所をはじめ様々な関係諸団体の方との繋がりや、何より一般参加者との交流が醍醐味でした。開催の工夫はコロナの影響も残しながらでしたが、大きな問題もなく対応できたと思います。5月事業6月例会は高校生を対象にしましたが過去の事業でも事例が少なく、参加者募集に苦戦はしたものの、例会の最後には高校生が涙を見せる一面もあり、それまでの苦勞が若い参加者の熱心な姿に救われた気がしました。10月例会は開催することに意義を見出し、当日は委員会全員参加で臨むことも達成でき楽しく設営させていただきました。

**Q** 全メンバーに向けてメッセージ

対外事業は特にメンバーの皆さんの支えがないと成り立ちが難しいです。事業例会においてはたくさんの不備不手際がありご迷惑をおかけしましたが、多くのメンバーの皆様にご理解とご協力を賜りなんとか走り切ることができました。大変お世話になりました、ありがとうございました。



拡大・広報委員会

1. 委員会構成メンバー

担当副理事長 廣田 領志  
 委員長 水谷 太紀  
 副委員長 牛島 博之  
 幹事 嶋崎 麻有  
 幹事 堤 淳也  
 委員 篠田 陽介  
 委員 小瀬木 淳



2. 委員会開催報告

内容	月日	場所	内容
第1回候補者委員会	9月15日	菊水会議室	①基本方針案について
第2回候補者委員会	10月6日	一宮青年会議所事務局会議室	②基本方針案について ②予算案について
第3回候補者委員会	10月29日	一宮青年会議所事務局会議室	①基本方針案について ②予算案について ②事業計画2案について
第4回候補者委員会	11月17日	一宮青年会議所事務局会議室	①基本方針案について ②予算案について ③事業計画2案について
第5回候補者委員会	12月11日	一宮青年会議所事務局会議室	①基本方針案について ②予算について ③事業計画2案について
第1回委員会	1月3日	一宮青年会議所事務局会議室	①事業計画1について ②事業計画3案について
第2回委員会	1月24日	一宮青年会議所事務局会議室	①事業計画1について ②事業計画3案について
第3回委員会	3月4日	一宮青年会議所事務局会議室	①事業計画1について ③事業計画3について
第4回委員会	4月1日	一宮青年会議所事務局会議室	①事業計画1について ②事業計画4案について
第5回委員会	4月28日	一宮青年会議所事務局会議室	①事業計画1について ②事業計画4案について
第6回委員会	5月30日	一宮青年会議所事務局会議室	①事業計画1について ②事業計画4案について
第7回委員会	6月22日	一宮青年会議所事務局会議室	①事業計画1について ②事業計画4について
第8回委員会	7月1日	一宮青年会議所事務局会議室	②事業計画1について ③事業計画3決算について
第9回委員会	7月21日	一宮青年会議所事務局会議室	①事業計画1について ③事業計画3決算について
第10回委員会	8月25日	一宮青年会議所事務局会議室	①事業計画1について ③事業計画3決算について
第11回委員会	9月22日	一宮青年会議所事務局会議室	①事業計画1について ②事業計画3決算について
第12回委員会	11月2日	一宮青年会議所事務局会議室	①事業計画1について ②事業計画3決算について ②事業計画4kessan
第13回委員会	11月28日	一宮青年会議所事務局会議室	①事業計画1について ②
第14回委員会	12月21日	一宮青年会議所事務局会議室	①会員拡大について

# 「一年間を振り返って」



拡大・広報委員会 委員長 水谷 太紀

## 委員会活動インタビュー

**Q** 今後委員長を受ける方に向けて一言。拡大に対しては、一人でも多く一宮青年会議所のメンバーを増やしていただきたいです。広報に対しては各委員会としっかり連携を行い例会の目的や一宮青年会議所の活動は楽しいそうと思えるような広報をお願いします。

**Q** 委員長から委員会メンバーに向けてメッセージ  
こんな私についてきて下さり誠にありがとうございました。委員長として皆さんには迷惑ばかりかけてしまいました。そんな私にメンバーは最後まで付き合ってください、助けてくれたことは感謝しかありません。

これからも社業、家庭、JC活動頑張っていきますよ。本当にこの委員会メンバーで幸せでした。

**Q** 委員会メンバーから委員長に向けてメッセージ  
途中から委員長になり大変なことばかりだったと思います。委員長不在の中、委員会がバラバラになりそうだったところを、手を挙げて委員長になり拡大活動や広報活動と常に先頭に立ち委員会をバラバラにしないように頑張っていたと思います。この委員会では良かったと思います。お疲れ様でした。



**Q** 自己成長した点を教えてください  
委員長を通して、周りを頼るようになったと感じています。今までは何事に自分1人でやろうとばかりしていましたが例会や異業種交流会など1人ではできないことに対してメンバーの協力をお願いするなど人に頼むということが出来るようになりました。

**Q** 担当した例会で感じたことを教えてください  
担当した例会で感じたことは自分の見通しの甘さを感じました。自分の中では出来ると考えたことが様々なことに対しての想定が自分の中でできていなかったと感じました。

**Q** 全メンバーに向けてメッセージ  
当委員会の活動にご協力いただきましてありがとうございました。とくに拡大活動に関しまして、誠にありがとうございました。皆様に改めまして御礼申し上げます。2022年度拡大・広報委員会委員長という大役を務めさせていただき機会をいただきました榊原理事長、また私に貴重な経験を与えて下さった廣田担当副理事長に心より感謝申し上げます。



**アカデミー委員会**

**1. 委員会構成メンバー**

担当副理事長 廣田 領志  
 委員長 森 彩樹  
 副委員長 曾我 優樹 副委員長 杉村 泰地  
 幹事 安福 健佑  
 委員 宇佐見 彰浩 委員 飯田 涼真  
 委員 野田 敏弘 委員 高月 礼子



**2. 委員会開催報告**

内容	月日	場所	内容
第1回候補者委員会	9月14日	菊水会議室	①基本方針案について
第2回候補者委員会	10月7日	青年会議所事務局	①基本方針案について ②事業計画2案について ③予算案について
第3回候補者委員会	10月25日	青年会議所事務局	①基本方針案について ②事業計画2案について ③予算案について
第4回候補者委員会	11月16日	青年会議所事務局	①基本方針案について ②事業計画2案について ③予算案について
第5回候補者委員会	12月9日	青年会議所事務局	①基本方針案について ②事業計画2案について ③予算案について ④事業計画1案について ⑤事業計画2案について
第1回委員会	1月2日	青年会議所事務局	①事業計画1について ②事業計画2について
第2回委員会	1月28日	青年会議所事務局	①事業計画1について ②事業計画3案について
第3回委員会	2月24日	青年会議所事務局	①事業計画1について ②事業計画3案について
第4回委員会	3月24日	青年会議所事務局	①事業計画1について ②事業計画3案について
第5回委員会	4月27日	青年会議所事務局	①事業計画1について ②事業計画3について ③事業計画4案について
第6回委員会	5月25日	㈱ノダックスコーポレーション会議室	①事業計画1について ②事業計画4案について
第7回委員会	6月23日	ユキ商事㈱	①事業計画1について ②正会員予定者の承認について
第8回委員会	7月27日	青年会議所事務局	①事業計画1について ②事業計画2報告について ③事業計画3報告について
第9回委員会	8月24日	青年会議所事務局	①事業計画1について ②事業計画2報告について ③事業計画3報告について ④事業計画5案について
第10回委員会	9月22日	青年会議所事務局	①事業計画1について ②事業計画5案について
第11回委員会	10月24日	青年会議所事務局	①事業計画1について ②事業計画5案について
第12回委員会	11月22日	青年会議所事務局	①事業計画1について ②事業計画5案について
第13回委員会	12月20日	青年会議所事務局	①会員拡大について

# 「一年間を振り返って」



アカデミー委員会 委員長 森 彩樹

## 委員会活動インタビュー

Q 今後委員長を受ける方に向けて一言。  
地域への影響力、メンバーへの影響力云々以前に  
先ず自らが映えること、自らが **enjoy** すること、  
から始まるのではないのでしょうか

Q 委員長から委員会メンバーに向けてメッセージ  
2022 アカデミー委員会は経験豊富な委員さんと、  
現場に来るだけでいっぱいいっぱいのスタッフ  
による構成でした、年間を通して上期、下期予定  
者オリエンテーションの設営がある中、5月例会と  
12月卒業例会の設営は経験豊富な委員の方々の  
力がなければやりきれなかったと思います、曾我、  
杉村副委員長は1年間結局何もできず、成長  
させることが出来ませんでした。

Q 委員会メンバーから委員長に向けてメッセージ  
森委員長！長年のスリープから目覚めさせてく  
れてありがとう。曾我  
オリテ、5月例会、卒例すべてが **enjoy** できまし  
た。野田。  
森委員長の幹事をさせていただいて光栄でした、  
そして私もいつか委員長をやりたいと思いました。  
幹事飯田涼真



Q 自己成長した点を教えてください  
年間を通して各種事業に多く参加することができ  
ました、パソコンに少し強くなったかもしれません。

Q 担当した例会で感じたことを教えてください  
予定者も含めた全員の方向性を合わせることで  
産まれる **power**、そして設営する側がまず活動を  
**enjoy** することの大切さを感じました。

Q 全メンバーに向けてメッセージ  
地域への影響力、メンバーへの影響力云々以前  
に先ず自らが映えること、自らが **enjoy** すること、  
から始まるのではないのでしょうか。



## 例会報告



1月例会

1月11日

尾張一宮駅前ビル(i-ビル) シビックホール

賀詞交歓例会



2月例会

2月12日

尾張一宮駅前ビル(i-ビル)多目的ルーム1

名古屋会議



3月例会

3月11日

一宮市民会館 大会議室

№8の危機だよ全員集合!!

～みんなで守ろう LOMの未来～



4月例会

4月10日

尾張一宮駅前ビル(i-ビル)シビックホール

「eスポーツでつながろう」

～ゲームでコミュニケーション～



5月例会

5月21日

株式会社坂井工業所ヤード

滑り台クイズ！

あいつのために俺はやる！



6月例会

6月5日

一宮商工会議所3階大ホール

まちづくり甲子園



7月例会

7月31日

株式会社のいり 駐車場

知ってもらおう！JCウォーキング



8月例会

中止

day キャンプでトライ!トライ!トライ!



9月例会

9月25日

すいとびあ江南 多目的ホール

西尾張 6JC 合同例会



10月例会

10月30日

オリナス一宮

ハロウィンパレード 2022



11月例会

11月12日

尾西グリーンプラザ 体育館

こころを一つに！JC sports day



12月例会

12月8日

尾張一宮駅前ビル(i-ビル) シビックホール

卒業例会

## 【総会報告】

定時総会

日時:2022年 1月28日(金) 19:00～21:00

場所:Zoom

参加者:40名(委任状4名)

議案

- 第1号議案 公益社団法人一宮青年会議所 2021年度 事業報告の承認に関する件
- 第2号議案 公益社団法人一宮青年会議所 2021年度 決算報告書の承認に関する件
- 第3号議案 公益社団法人一宮青年会議所 2022年度 正会員組織図の修正の承認に関する件
- 第4号議案 公益社団法人一宮青年会議所 2022年度 委員会の構成の変更の承認に関する件
- 第5号議案 公益社団法人一宮青年会議所 2022年度 正味財産増減予算書の修正の承認に関する件
- 第6号議案 その他

第1回臨時総会

日時:2022年 6月30日(木) 19:00～21:00

場所:一宮商工会議所3階大ホール

参加者:32名(委任状6名)

議案

- 第1号議案 公益社団法人一宮青年会議所 2022年度理事の選任の承認に関する件
- 第2号議案 公益社団法人一宮青年会議所 2022年度組織図変更の承認に関する件

第2回臨時総会

日時 2022年 8月31日(水) 19:00～21:00

場所:一宮商工会議所3階大ホール

参加者:35名(委任状2名)

議案

- 第1号議案 公益社団法人一宮青年会議所 2023年度 役員候補者の承認に関する件

役員選出総会

日時:2022年12月22日(木) 19:00～21:00

場所:一宮商工会議所3階大ホール

参加者:31名(委任状2名)

議案

- 第1号議案 公益社団法人一宮青年会議所 2023年度組織図(案)の承認に関する件
- 第2号議案 公益社団法人一宮青年会議所 2023年度委員会の基本方針(案)・事業計画(案)・予算(案)の承認に関する件

- 第3号議案 公益社団法人一宮青年会議所 2023年度 入会金及び会費(案)の承認に関する件
- 第4号議案 公益社団法人一宮青年会議所 2023年度正味財産増減予算書(案)の承認に関する件
- 第5号議案 公益社団法人一宮青年会議所 2023年度資産の管理方法(案)の承認に関する件
- 第6号議案 公益社団法人一宮青年会議所 2023年度顧問・相談役(案)の承認に関する件
- 第7号議案 公益社団法人一宮青年会議所 2023年度名誉会員(案)の承認に関する件
- 第8号議案 公益社団法人一宮青年会議所 2023年度賛助会員(案)の承認に関する件
- 第9号議案 公益社団法人一宮青年会議所 2023年度事業及び予算の執行の承認に関する件
- 第10号議案 その他

## 【理事会報告】

### 第1回理事会

日時::2022年1月17日(月) 18:00~21:00

場所:一宮商工会議所 402会議室

#### 審議事項

- 1) '21 公益社団法人一宮青年会議所 決算報告書(案)の承認に関する件
- 2) '22 正会員及び正会員予定者の確認(案)の承認に関する件
- 3) '22 正会員組織図の修正(案)の承認に関する件
- 4) '22 委員会の構成員・事業計画・事業予算の変更(案)の承認に関する件
- 5) '22 正味財産増減予算書の修正(案)の承認に関する件
- 6) '22 定時総会の開催(案)の承認に関する件
- 7) '22 特別会員の承認(案)に関する件
- 8) '22 日本・地区・ブロックへの出向(案)の承認に関する件
- 9) 例会の開催(2月)(案)の承認に関する件

### 第2回理事会

日時::2022年2月17日(木) 18:00~21:00

場所:Zoom

#### 審議事項

- 1) 例会の開催(3月)の承認に関する件
- 2) 例会の開催(4月)の承認に関する件
- 3) 災害時等における協力体制に関する協定締結の承認に関する件
- 4) '22 日本・地区・ブロックへの出向(案)の承認に関する件

### 第1回臨時理事会

日時::2022年3月1日(火) 19:30~22:00

場所:Zoom

#### 審議事項

- 1) 例会の開催(4月)の承認に関する件

### 第3回理事会

日時::2022年3月15日(火) 18:00~21:00

場所:Zoom

#### 審議事項

- 1) 賀詞交換例会の開催(1月)の事業報告の承認に関する件

- 2) まちを想い行動することができる人材の育成(5月～6月)の承認に関する件
- 3) 理事長候補者・監事候補者選考委員会の決定(案)の承認に関する件

#### 第4回理事会

日時:2022年4月13日(水) 18:00～21:00

場所:一宮商工会議所 402会議室

##### 審議事項

- 1) 役員の辞任の承認に関する件
- 2) '22組織図変更の承認に関する件
- 3) 例会の開催(2月)事業報告の承認に関する件
- 4) 例会の開催(5月)の承認に関する件
- 5) '22選挙管理委員会の委員の指名の承認に関する件
- 6) 事務局ゴールデンウィークの休暇の承認に関する件
- 7) 一宮七夕まつり協賛(オリジナルうちわ・ポケットティッシュ)の募集(案)の承認に関する件

#### 第5回理事会

日時:2022年5月18日(水) 18:00～21:00

場所:一宮商工会議所 4階小ホール

##### 審議事項

- 1) '22理事の選任の承認に関する件
- 2) '22組織図変更の承認に関する件
- 3) 会員の拡大(1～12月)の承認に関する件
- 4) 2021年度会報及び'22LOM基本資料の発行(2月)事業報告の承認に関する件

#### 第6回理事会

日時:2022年6月16日(木) 18:00～21:00

場所:一宮商工会議所 402会議室

##### 審議事項

- 1) '22理事の選任の承認に関する件
- 2) '22組織図変更の承認に関する件
- 3) '22第1回臨時総会の開催の承認に関する件
- 4) 例会の開催(7月)の承認に関する件
- 5) 下期正会員予定者オリエンテーションの開催(7月～11月)の承認に関する件

#### 第1回臨時理事会

日時:2022年6月30日(木) 16:00～18:00

場所:一宮商工会議所 3階大ホール

##### 審議事項

- 1) 会員拡大(1月～12月)の承認に関する件
- 2) 正会員予定者の正会員承認に関する件
- 3) 例会の開催(7月)の承認に関する件
- 4) 自立心のある青少年の育成(8月)の承認に関する件

#### 第7回理事会

日時:2022年7月13日(水) 18:00～21:00

場所:一宮商工会議所 402会議室

##### 審議事項

- 1) 一宮市びさい夏まつりの協賛の承認に関する件
- 2) '22 第2回臨時総会の開催の承認に関する件
- 3) 例会の開催(7月)の承認に関する件
- 4) JCだよりの発行(9月)の承認に関する件
- 5) 事務局夏期休暇の承認に関する件
- 6) 下期正会員予定者オリエンテーションの開催(7月～11月)修正の承認に関する件

#### 第8回理事会

日時:2022年8月10日(水) 18:00～21:00

場所:一宮商工会議所 402会議室

##### 審議事項

- 1) 公益社団法人一宮青年会議所 2023年度役員候補者の承認に関する件
- 2) 西尾張6JC合同例会の開催(9月)の承認に関する件
- 3) 2023年度LOM基本資料の作成(9月～12月)の承認に関する件
- 4) 例会の開催(10月)の承認に関する件
- 5) 西尾張6JC合同例会の開催(9月)の承認に関する件

#### 第9回理事会

日時:2022年9月9日(金) 18:00～21:00

場所:一宮商工会議所 402会議室

##### 審議事項

- 1) 上期正会員予定者オリエンテーションの開催(1月～6月)の事業報告に関する件
- 2) 例会の開催(3月)の事業報告の承認に関する件
- 3) 例会の開催(5月)の事業報告の承認に関する件
- 4) まちを思い行動することができる人材の育成(5月～6月)の事業報告の承認に関する件
- 5) 第21回いちのみやタワーパークマラソンの後援の承認に関する件

#### 第10回理事会

日時:2022年10月13日(木) 18:00～21:00

場所:一宮スポーツ文化センター 第2会議室

審議事項

- 1) 上期正会員予定者オリエンテーションの開催(1月～6月)の事業報告の承認に関する件
- 2) 例会の開催(3月)の事業報告の承認に関する件
- 3) 例会の開催(4月)の事業報告の承認に関する件
- 4) 例会の開催(5月)の事業報告の承認に関する件
- 5) 例会の開催(7月)の事業報告の承認に関する件
- 6) 例会の開催(11月)の承認に関する件
- 7) 2022年度年会報の作成(12月)の承認に関する件

第11回理事会

日時:2022年11月15日(火) 18:00～21:00

場所:一宮商工会議所 402 会議室

審議事項

- 1) 卒業例会の開催(12月)の承認に関する件
- 2) 特別会員の承認に関する件
- 3) 例会の開催(3月)の事業報告の承認に関する件
- 4) 例会の開催(4月)の事業報告の承認に関する件
- 5) 例会の開催(7月)の事業報告の承認に関する件
- 6) 西尾張 6JC 合同例会の開催(9月)の事業報告の承認に関する件
- 7) 出席率 100%会員及び優秀会員の表彰(12月)の承認に関する件

第12回理事会

日時:2022年12月9日(金) 18:00～21:00

場所:一宮商工会議所 402 会議室

審議事項

- 1) 会員の拡大(1月～12月)の承認に関する件
- 2) 例会の開催(4月)の事業報告の承認に関する件
- 3) 例会の開催(7月)の事業報告の承認に関する件
- 4) 自立心のある青少年の育成(8月)事業報告に関する件
- 5) JCだよりの発行(9月)の承認に関する件
- 6) 例会の開催(10月)の事業報告の承認に関する件
- 7) '22 役員選出総会の開催の承認に関する件
- 8) '23 組織図(案)の承認に関する件
- 9) '23 委員会の基本方針(案)・事業計画(案)・予算(案)の承認に関する件
- 10) '23 入会金及び会費(案)の承認に関する件
- 11) '23 正味財産増減予算書(案)の承認に関する件
- 12) '23 資産の管理方法(案)の承認に関する件

- 13) '23 顧問・相談役(案)の承認に関する件
- 14) '23 名誉会員(案)の承認に関する件
- 15) '23 賛助会員(案)の承認に関する件

#### 第3回臨時理事会

日時:2022年12月22日(木) 17:00~18:00

場所:一宮商工会議所 3階大ホール

(審議事項を記載)

- 1) 一宮市長選挙公開討論会の開催の承認に関する件

#### 第4回臨時理事会

日時:2022年12月27日(火) 18:00~21:00

場所:一宮商工会議所 402会議室

(審議事項を記載)

- 1) 会員の拡大(1月~12月)の承認に関する件
- 2) 正会員予定者の正会員承認に関する件
- 3) 自立心のある青少年の育成(8月)の事業報告の承認に関する件
- 4) その他

#### 決算理事会

日時:2023年1月6日(金) 18:00~21:00

場所:一宮商工会議所 402会議室

(審議事項を記載)

- 1) 各種大会の案内及び参加促進と出向者支援(1月~12月)の事業報告の承認に関する件
- 2) 継続した広報活動(1月~12月)事業報告の承認に関する件
- 3) 2023年度 LOM 基本資料の作成(9月~12月)の事業報告の承認に関する件
- 4) 下期正会員予定者オリエンテーション(7月~11月)の事業報告の承認に関する件
- 5) 例会の開催(11月)の事業報告の承認に関する件
- 6) 2022年度年会報の作成(12月)の事業報告の承認に関する件
- 7) 出席率100%会員及び優秀会員の表彰(12月)の事業報告の承認に関する件
- 8) 卒業例会の開催(12月)の事業報告の承認に関する件
- 9) その他

## 「外部監事所感」



外部監事 氏名 光樂朋尚

外部監事 氏名 西岡信幸

1. 2022年度は、新型コロナウイルス感染拡大によるJC活動の自粛・中止の影響を受けた昨年度とは違い、活動に制限があるものの、徐々に活動を再開でき、まさに活気が戻りつつあった年であった。本年度は、ウィズコロナやアフターコロナの年と呼ばれるように、理事長以下理事会構成メンバーはコロナウイルスの感染状況を判断しながら、活動するか自粛するかという難しい判断を強いられたことを思えば、残念ながら中止の例会もあったが、無事に1年を終えることができたことは高く評価したい。

しかしながら、一宮青年会議所として問題も山積しているのは誰もが承知していることである。会員数の減少やそれに伴う予算の減少、公益社団法人を維持・継続、会員の在籍年数の減少による経験不足、事業・例会、各種大会等の参加率の低下など、問題を挙げれば枚挙にいとまがない。この問題を一つ一つ解決するために挑戦をし、引き続き積極的に取り組んでいただくことを期待する。

2. 続いて各局・委員会が分掌した内容について所感を記す。

(事務局)

会員の在籍年数が減少していく中、経験年数が浅い理事が多い中、また、理事会が急遽対面からZoomへと会議方法が変更になることが多かったが、良く対応していただき、1年間理事会を運営していただいたことは高く評価すべきである。ただ、議案の誤字・脱字・フォーマットの不備が目立ったことは惜しい。もっと理事長に帯同し、しっかりアテンドをし、理事長を一人にさせることが無いように注意すべきであった。

(交流・渉外委員会)

担当した2月例会がWebでの開催となり残念であった。また、各種大会も開催なのか、中止なのか判断に迷う中でありながら、各種大会の参加促進や出向者の支援を年間通して会員に伝え続けたことは高く評価する。交流について、11月例会では、姉妹JCの大邱JCが来訪することはかなわなかったが、会員同士の交流をすることができ、会員同士の絆を育み、楽しい例会ができたことについては評価に値する。

(総務委員会)

1年ぶりの対面での賀詞交歓例会ということで、委員長自身も経験が無い中、成功へ導いたことは素晴らしいと評価する。他の委員会からは見えない裏方の総務・財務という仕事を粛々とこなしていただいたことも感謝しかない。ただ、委員会メンバーの参加率が悪かったことが非常に惜しい点である。

#### (青少年育成委員会)

4月はeスポーツの例会という、時代に即したものに挑戦していただき、参加した子どもたちの笑顔、楽しんでいる姿を拝見することができ、参加者の満足度は高かった。一方、8月はデイキャンプを予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止になったことは非常に悔やまれる。両例会とも、募集定員を下回ってしまったことは今後検証が必要であり課題にするべき点である。また先輩とのやり取りのところでも問題があったので、しっかりと礼節をもって接するべきである。

#### (ひと・まち成長発展委員会)

6月例会では、まちづくり甲子園として高校生を対象としてまちづくりコンテスト開催したが、高校生の日程と噛み合わず募集に苦戦したが、先輩方の協力もあり開催でき、一宮市に提言書を提出できたことは評価に値する。また、何としてでも開催しようとする意気込み、何としてでも目的を達成したいという想いは素晴らしいものである。また、10月例会では、3年ぶりにハロウィンパレードの開催ができたことは非常に喜ばしいことである。そして、委員会メンバー100%出席例会というように委員会メンバーをまとめ上げてくれたことに感謝申し上げる。

#### (拡大・広報委員会)

途中で委員長が交代となるアクシデントがあった中、3月例会、7月例会という2例会を開催できたことは評価する。ただ、拡大については、異業種交流会などをしていただいたが、拡大委員会が率先して行動して他委員会に背中を向けないことには、他の会員の意識変革をすることができなと感じていただくことができたかと思う。次年度以降、拡大委員会ではなくなっても、引き続き会員拡大をしていただきたい。広報については、長年一宮青年会議所で課題となっている点である。会員一人ひとりが広報について考え、広報委員会は一宮青年会議所の広報をするため、時期・頻度・質を考える必要がある。

#### (アカデミー委員会)

類稀なる委員長の行動力と、統率力で委員会を引っ張り、まとめ上げ、新しいものに取り組もうとする姿勢というものには高い評価をするが、一方では、アカデミー委員会として、新入会員に一宮青年会議所というもの、礼節、やり方、姿勢というものを教育するという会員選衝訓練という点においては課題があったかと思う。他の委員会と違って、毎月のオリエンテーションを開催し、予定者を正会員に導いたことは評価に値する。委員

会メンバーの労をねぎらいたい。

3. 以上、2022年度は『Do My Best！～新たな時代へ仲間と共に～』というスローガンの基に活動してきた。この中で、自分のベストを尽くせたもの、ベストが尽くせなかったもの多々あると思うが、2023年度以降につなげるために各々振り返り、反省をし、次代に活かせるものは活かして行っていただきたいと思う。一宮青年会議所の未来を創るのは今の自分たちであり、誰もが輝ける未来への一歩を歩みだした1年であったと感じる。

「出向活動を振り返って」 公益社団法人日本青年会議所 共創グループ  
運動プラットフォーム構築委員会 委員 平田浩一



・活動内容

会頭が掲げられる「幸せを作り続けられる装置」の部分の担い、運動プラットフォームの構築をする。また、日本アカデミーの開催、地区ブロックアカデミーの開催支援を主な担いとした委員会です。

・出向した目的

LOM では出会いにくい日本各地の方々との出会いとご縁を創るため

・自己成長したところ

縁が広がり、全国にかけがえのない財産を得ることができました。

・LOM に還元したこと

渉外委員会と協働し、当委員会が何を行って運動プラットフォームはどのようなものかを周知させていただきました。今後も、継続的に利用されます。ご存じない方は、WEB で JC□運動プラットフォームをご覧ください。

「出向活動を振り返って」 公益社団法人日本青年会議所

国際アカデミー委員会

委員

豊東 裕也



・活動内容

国際アカデミーについて海外 PR を行い、海外参加者の国内でのアテンドや卒業式の企画設営を行いました。

・出向した目的

残り少ない JC 生活をより有意義なものにするためです。

・自己成長したところ

事業構築がどのように行われ、様々な役割がある中で自分に出来ることを自ら探しに行く意識が向上しました。

・LOM に還元したこと

一人ひとりが能動的に活動することの大切さを伝えていきたいです。

「出向活動を振り返って」 公益社団法人日本青年会議所東海地区協議会  
JCI 日本連携推進委員会 委員長 鈴木 沙耶佳



・活動内容 東海地区 81LOM の防災活動、LOM 同士や社会福祉協議会との防災協定、災害時の活動支援

JCカップ U-11 少年少女サッカー全国大会東海地区予選大会

ASPAC 堺高石大会ジャパンナイトブース出展 他

・出向した目的

呼んでくださった方の期待に応えたいという気持ちと、先輩方の築いてくださった一宮を代表する重みを直接感じ、自身の成長につなげるためです。

・自己成長したところ

前だけを向いてとにかく頑張ったことで、自信ができました。まずめげません。

・LOM に還元したこと

LOM 全体にお伝えする機会はありませんでしたが、委員会を通し、補正議案や顛末書の書き方など、日本本会で学んできた本来の在り方をお伝えしました。

「出向活動を振り返って」 公益社団法人日本青年会議所 東海地区協議会  
JCI 日本連携推進委員会 総括幹事 伊藤 匠



・活動内容

防災・ASPAC・JC カップ U-11 少年少女サッカー大会・その他諸々

・出向した目的

自分を信じて声をかけてくれた人に応えるため

・自己成長したところ

防災に対する意識の変化

チャレンジ精神旺盛な人の近くに居て自分も少しそうなれた

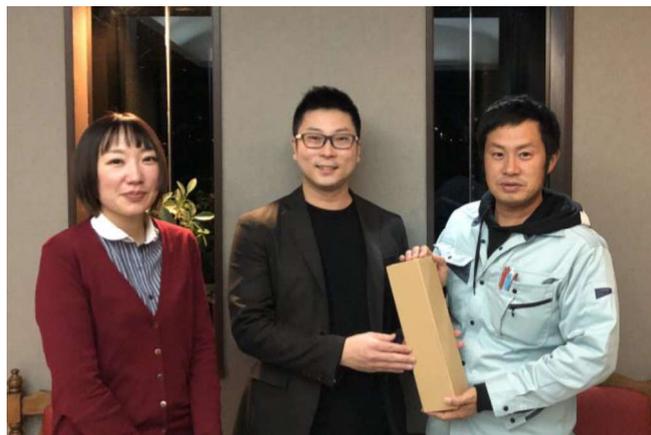
・LOM に還元したこと

親子議案、補正議案、顛末書、始末書というものがあるということを委員会で言ったこと。

「出向活動を振り返って」 公益社団法人日本青年会議所東海地区協議会

JCI 日本連携推進委員会

会計幹事 石川 晃司



・活動内容

LOM 間同士の防災協定の締結

JC カップ

・出向した目的

東海地区での活動を知りたかったため。

・自己成長したところ

東海地区という広い枠組みでの活動になるので意思疎通の大切や難しさを学びました。

・LOM に還元したこと

まだできていないと感じています。出向することを迷っている現役メンバーがいましたら相談してみてください。少しの経験や学びですがお伝え出来たらと思っています。

「出向活動を振り返って」 公益社団法人日本青年会議所 東海地区協議会

JCI 日本連携推進委員会

運営幹事 田中 智也



・活動内容

委員長、総括幹事の補佐役として委員会全体の活動調整や会場案内、各小委員会メンバーとの連絡調整を主として活動しました。

・出向した目的

他県の LOM メンバーとの交流が出来る事に加え、東海 4 県の魅力を知ることができると考えたため。

・自己成長したところ

組織的に活動することの重要性を学べたこと。

・LOM に還元したこと

訪問先の LOM の皆様から徹底されたおもてなしを受けたことで、愛知の代表として迎える側の事前準備の重要性やメンバー間の連絡共有徹底が如何に大切かということをお伝えすることができた。

「出向活動を振り返って」公益社団法人日本青年会議所東海地区協議会

JCI 日本連携推進委員会

委員 伊東 大徳



・活動内容

JC カップの設営の小委員会に配属させていただき、JC カップの設営を行いました。

・出向した目的

出向経験が乏しく LOM 以外の事業にも触れてみたいと思ったため。

・自己成長したところ

社会情勢や社業の兼ね合いもあり、あまり参加することが出来なかったですが事業規模の大きさに触れる事ができたこと。

・LOM に還元したこと

あまり参加がかなわなかったため還元できたことはほぼありませんが自分が感じた出向の良さを LOM メンバーに話すことができれば良いと感じております。

「出向活動を振り返って」公益社団法人日本青年会議所東海地区協議会

JCI 日本連携推進委員会

委員 大島 航



・活動内容

防災担当の小委員会として、東海地区内の防災協定の締結や防災意識の向上を図る。

東海フォーラムで防災協定締結式のファシリテート。

・出向した目的

社業が防災設備業なので、知見を広げるため。東海地区経験者として鈴木委員長をサポートするため。

・自己成長したところ

フォロワーとしての自分の力不足を客観的に認識できたこと。

・LOM に還元したこと

東海地区内で一宮 JC のプレゼンスを出せたこと。ただし、ほとんどが鈴木委員長、伊藤総括幹事、他出向メンバーのおかげです。

「出向活動を振り返って」公益社団法人日本青年会議所東海地区協議会

JCI 日本連携推進委員会

委員 野田 敏弘



・活動内容

JC カップの開催、アスパックでのブース出展、防災協定。

・出向した目的

自分が理事長時に鈴木さんに地区の委員長をお願いしたので少しでも手伝いできればと。

・自己成長したところ

成長ではないけど、JC カップでは佐藤寿人元プロサッカー選手の送迎、公開委員会で石田歴代会頭の送迎をさせていただき JC の話だけでなくプライベートな部分も話ができ、楽しかった。ただアスパックは初めて参加しましたが海外や他県の方々に自分の住んでる県の PR する難しさと楽しさを知った。

・LOM に還元したこと

ごめんなさい。まだ還元はできてないです。

「出向活動を振り返って」公益社団法人日本青年会議所東海地区協議会

JCI 日本連携推進委員会

委員 日比野 治義



・活動内容

- ・LOM と社共や LOM 同士の防災協定
- ・アスパックジャパンナイトのブース出展
- ・JC カップ 東海地区予選大会の開催

・出向した目的

東海地区協議会に出向したことがなかったので、体験してみたかったから出向しました。

・自己成長したところ

LOM とは違い県外の仲間が出来たことで、より世界観が大きくなりました。

この経験を活かしてもっと成長したいです。

・LOM に還元したこと

LOM と一宮市社会福祉協議会との防災協定締結の掛橋になれたことです。

「出向活動を振り返って」公益社団法人日本青年会議所東海地区協議会

JCI 日本連携推進委員会

委員

水谷 太紀



・活動内容

小委員会では ASPAC 担当委員会に所属しました。

・出向した目的

一宮青年会議所以外の活動に興味があったため。

・自己成長したところ

自分は全く参加できませんでしたが、とにかく参加することに意味があると思いました。

・LOM に還元したこと

何事にも参加する大切さ。

「出向活動を振り返って」公益社団法人日本青年会議所愛知ブロック協議会

愛知の経済成長推進委員会

委員

山川 将禎



・活動内容

補助・助成金がどのようなものがあるのか、有識者会議など、経済にかかわることを LOM に発信しました。

・出向した目的

自らの学びや成長のため。

・自己成長したところ

委員会運営の大変さを学びました。

・LOM に還元したこと

これからの JC 活動において、自分自身の立ち振る舞いや相手を思いやる心の大切さを学びました。このような貴重な体験をする機会をいただき、ありがとうございました。

「出向活動を振り返って」公益社団法人日本青年会議所愛知ブロック協議会

ブロックアカデミー委員会

委員

島田 ジョージ



・活動内容

チームリーダーを務めさせていただき、議案作成、スタッフ会議、チーム会議(委員会)と全体委員会に参加し、塾長や塾リーダーからの情報を共有し取り纏めを行いました。

・出向した目的

先輩方に JC を楽しむ第一歩と勧められ出向致しました。

・自己成長したところ

フォローされながらですが、議案作成の書き方を勉強することができました。

・LOM に還元したこと

33LOM で新たな仲間ができ、議案の資料の見方、作成等を勉強し JC を知る良い機会だと考えます。新入会員の皆さんにブロックアカデミー委員会への出向を勧めたいと思っております。

「出向活動を振り返って」公益社団法人日本青年会議所愛知ブロック協議会

ブロックアカデミー委員会

委員 多田 英生



・活動内容

Zoom での 1on1 ミーティングから始まり、明治村での謎解きゲームや寺部海水浴場でのメガサップ体験、各 LOM 地元での懇親会などに参加しました。

・出向した目的

先輩から絶対に出向した方が良いとアドバイスをいただいたからです。

・自己成長したところ

この年代になっても学生の時のように共に切磋琢磨する仲間を想い、親しく仲を深めることの大切さを再認識しました。

・LOM に還元したこと

具体的に還元できたことはありません。

「出向活動を振り返って」公益社団法人日本青年会議所愛知ブロック協議会

ブロックアカデミー委員会

委員 堤 淳也



・活動内容

2022 年度愛知ブロック協議会ブロックアカデミー委員会間瀬塾 B チーム

東海市 妙乗院様にて、第 1 回塾会議で滝行を行いました。

・出向した目的

出会いを増やし、色々と勉強するため

・自己成長したところ

パソコンが出向前より多少上達しました。

・LOM に還元したこと

資料作りや議案の各々の意味が理解できたので、今後の活動に活かします。

「出向活動を振り返って」公益社団法人日本青年会議所愛知ブロック協議会

ブロックアカデミー委員会

委員

野村 悠介



・活動内容

月一回の塾会議、全体会議に参加させて頂きました。内容はBBQやSAPや謎解きなどの学びの場を頂き、大学生の時よりも大学生のような塾生活でした。

・出向した目的

最初はそれといった目的はありませんでしたが、今となつては仲間との出会いの場だったと思います。

・自己成長したところ

人との距離の縮め方、どうすれば人が動くのか・動いてくれるのかを学ぶことができました。お酒が少し強くなりました。若干のコールも覚ええました。お金の使い方も学びました。

・LOMに還元したこと

還元はまだできておりませんが、今後委員会運営での人との関わり方などに活かしていきたいです。また、出向する環境をいただいた先輩方への恩返しのお気持ちを忘れず今後のLOM活動に繋がりたいと思います。最後に、控えめに言ってサイコーな坪内塾長はじめ小柳塾幹事、塾生みなさんへのご恩は忘れません。

「出向活動を振り返って」公益社団法人日本青年会議所愛知ブロック協議会

ブロックアカデミー委員会

委員

豊東 裕也



・活動内容

チームリーダーとして、議案の作成や事業実行のためにチームメンバーを巻き込み楽しみながらJCを学ぶことができました。

・出向した目的

愛知ブロックに所属する多くの人と関係を築くためです。

・自己成長したところ

議案作成の大変さや事業実施において作成者一人の力では成功しないこと、メンバーを巻き込むことの難しさや重要性を学びました。

・LOMに還元したこと

議案作成者がどのような想いで事業構築を行っているかを汲み取ることで事業に対する見方が変わることを伝えていきたいです。

「出向活動を振り返って」

西尾張 6JC 合同委員会

幹事 牛島 博之



・活動内容

6JC が一枚岩となるための合同例会

それに伴っての意見交換

・出向した目的

人脈作り

・自己成長したところ

色々な方とのコミュニケーションできコミュニケーション能力が身につきました。

・LOM に還元したこと

議事録の有無

「出向活動を振り返って」

西尾張 6JC 合同委員会

幹事 川合 一輝



・活動内容

西尾張 6JC 合同例会において、メンバーの絆を深め、今一度西尾張 6JC が一枚岩と認識すべく、各 LOM から出向し、合同例会の立案運営を行いました。

・出向した目的

西尾張 6JC 理事長会において、先述の趣旨で合同委員会が設立されたため。

・自己成長したところ

西尾張エリアの他 LOM の文化を知り、それぞれの良いところを学びました。

・LOM に還元したこと

一宮青年会議所にはない、臨機応変な対応を取り入れることで、議案のための議案作りではなく、対象者に向けたより良い議案作りができると思います。ただし、一宮青年会議所にある堅さも重要だと思いますので、次年度バランスを取って議案を見ていきたいです。

## 「JC 活動を振り返って」

石川 晃司



2019 年の入会時、各種大会にすべて出席しようと思い京都会議、サマコン等に出席しました。各種大会には様々なセミナーがあり、ちょうど独立開業した 1 年目でしたので、社業にも自己成長にも大いに学びがありました。現役メンバーの方でまだ各種大会に参加していない方がいましたら参加してみてください。きっと学びがありますよ。

2019 年のアカデミーでは卒例時の余興をするのに同期メンバーで集まり余興を練り上げていきました。みんな忙しい中、時間を作り最後までやりきったことはいい思い出です。

2020 年は渉外局で次長というお役目をいただきました。メンバーの皆さまにいかにも各種大会を楽しく過ごしていただくことを考える 1 年でした。残念ながらコロナで各種大会の現地参加が難しい困難な状況でしたが梯局長、野田専務副理事長、大宮先輩、墨さんとの 1 年間は楽しい JC 活動の一つです。

2021 年は内田副理事長のもと笑顔溢れる青少年育成委員会で副委員長のお役目をいただきました。内田副理事長に甘えっぱなしの 1 年でしたが 0 から事業を練り上げる大変さ、事業や例会での運営の難しさや楽しさ、やり終えた時の達成感を感じ・学ぶことができました。当時参加してくれた子供たちが青年会議所メンバーになれば嬉しいなあ。

2022 年はひと・まち成長発展員会の委員として近藤委員長のもと 11 人のメンバーでまちづくり甲子園やハロウィンパレードの事業、例会を作り上げていきました。最後の 10 月例会では 11 人全員が参加でき JC 活動で一番楽しい例会でした。全員で成し遂げる一体感は僕の明るい豊かな人生の 1 ページです。「現役メンバーのみんな！楽しんで JC 活動してくださいね♡」

## 「JC 活動を振り返って」

大島 航



予定者からスタートして最初の1年ぐらいは「面倒くさい、時間の無駄だな～」と思いながら活動していました。いつからか、楽しいなど思う時が増え、気づけば様々な役職を拝命し、LOMの外へ出向していました。時間を無駄に使うか有益に使うかは自分次第でした。JCのおかげで価値観、視座、人脈、リーダーシップ、フォロワーシップなどを高めることができました。他の団体ではできない経験ができたと思います。JCのためにJCをやるのではなく、何かのため、誰かのためにJCをやってください。最終的にはそれら全てが自分のためになるはずです。10年と半年、長い間大変お世話になりました。ありがとうございました。

## 「JC 活動を振り返って」

太田 一三



私は、2020年度に入会して1年休会を頂き、最終年度で復帰しました。JC活動についても特に大きな活動には関わっていません。しかし、人生一の財産を得ることができました。それは「ご縁」です。JCに関わらなければいざいざことのできないご縁や友人ができました。同じ経営者同士の悩みや楽しみを共有してきた仲間時間は特に大きく感じます。逆に積極的に活動できなかった部分に関しては後悔を感じます。「若いうちはお金を払ってでも修行」というように、今を悔いのないよう決断をしていてもらいたいとおもっています。

## 「JC 活動を振り返って」

小瀬木 淳



JC 活動を振り返って、委員会や事業や出向先で年齢業種問わず人脈が沢山増えました。2年半という短い期間でしたが色々と携わらせて頂きました。役を受けることが全てではないと思いますが、役は誰にでも声がかかるわけではありません。受ける側が選択出来る時代にはなっていますが、声がかかれば無理はせず少しの背伸びでチャレンジしてみてください。自ずと成長にも繋がってくると思います。何かに一生涯懸命になれば、やってよかったと卒業の時に泣けると思います。

## 「JC 活動を振り返って」

鈴木 沙耶佳



これまで関わってくださったすべての皆さまに感謝の気持ちでいっぱいです。JCに入って、一步を踏み出す勇気さえあれば、いつでも支えあえるようなたくさんの仲間に出会えました。始めは苦しい時もありました。でも、小さな背伸びの繰り返しが、自分の器を大きくしていくという意味を知ることができました。

ちょっとでもいいんです。ちょっとだけ無理することで、それだけで今までとは違う景色が見えるようになりました。

最後に。大役にチャレンジする機会を与えてくださった皆さま、支えてくださった皆さま、これまで本当にありがとうございました。

## 「JC 活動を振り返って」

## 曾我 優樹



私は会社を設立したと同時に一宮青年会議所の門を叩かせていただきました。入会当時、会社には私1人で資金力も無い事から他メンバーへの劣等感と同時に先輩方への憧れに浸る毎日でした。先輩方と飲みに行った際、自分の力無さへ悔し涙する事もあったのをよく覚えています。絶対に先輩方のように成りたいという想いがあったからこそ、特に最終年度は充実した活動が出来ました。自身の視野が広がる事も決して無かったです。現役メンバーへ。地元の凄い経営者ともフラットな関係になれば、ベンチャー創業者も追いつけるチャンスがあり素晴らしい仲間が出来る場所、それが一宮青年会議所です。益々の街の活性化をより頑張ってください。

## 「JC 活動を振り返って」

## 林 辰徳



私は2016年入会で6年間JC活動をさせていただきました。拡大をされた年の2015年に理事長をされておりましてのが野田一郎さんでしてこんな素晴らしい方がこの世に存在するんだという印象を受けたことを今でも覚えています。活動内容としましては不甲斐ないものに終わってしまいましたがこの6年間数多くのメンバーの方たちの背中を見て学ばされることがたくさんありました。入会後に幹事として共に活動した当時青少年の西岡委員長。例会後懇親会にて委員長の涙も見ることができましたしこれがJCなんだなって思いました。人生はこれからだと思います。今までの経験を生かしてやっていけたらと思います。現在のメンバーの中には来年卒業される方もいると思います。中にはあと10年ある方もいると思いますが今いるメンバー全員が何があっても最後まで続けていただけたらいいなと思います。

## 「JC 活動を振り返って」

平田 浩一



入会した当初は、全くもって斜めから見えていました。しかし、多くの先輩(入会であり、年齢は関係ありません)との関わり、個性に触れ、憧れる方々に出会うことが出来ました。私自身の成長としては、委員長を拝命し、仲間とともに事業例会を行った年が最幸でした。それ以降は、メンバーの成長とは何かを考える時間を過ごさせていただき、若手のメンバーに積極的に関わることを、疑問があれば納得いくまで調べ考えることを一緒に行いました。この活動により仲間というかけがえのない財産をいただきました。卒業年度に副理事長までさせていただきエンジョイさせていただきました。活動される皆さんの益々の活躍を祈っております。拝謝。

## 「JC 活動を振り返って」

古田 卓



一年間という短い間でしたが皆様と活動を共にする中で様々な事を学ばせていただきました。人との繋がり大切さや、時間を有効に活用することを学び、今後の社業や人生に活かせると確信しております。青年会議所の皆様は社業や家庭に大変忙しい方ばかりだとは思いますが皆様には是非参加する努力をしていただきたいと思っています。そして、何としてでも卒業の日を迎えてください。きっと最高の気分だと思います。最後になりますが、こんな私に色々教えて下さった皆様には本当に感謝しかありません。この学びを今後の人生に活かし、伝えていきます。本当にありがとうございました。みんな、しっかりやれよ！！

## 「JC 活動を振り返って」

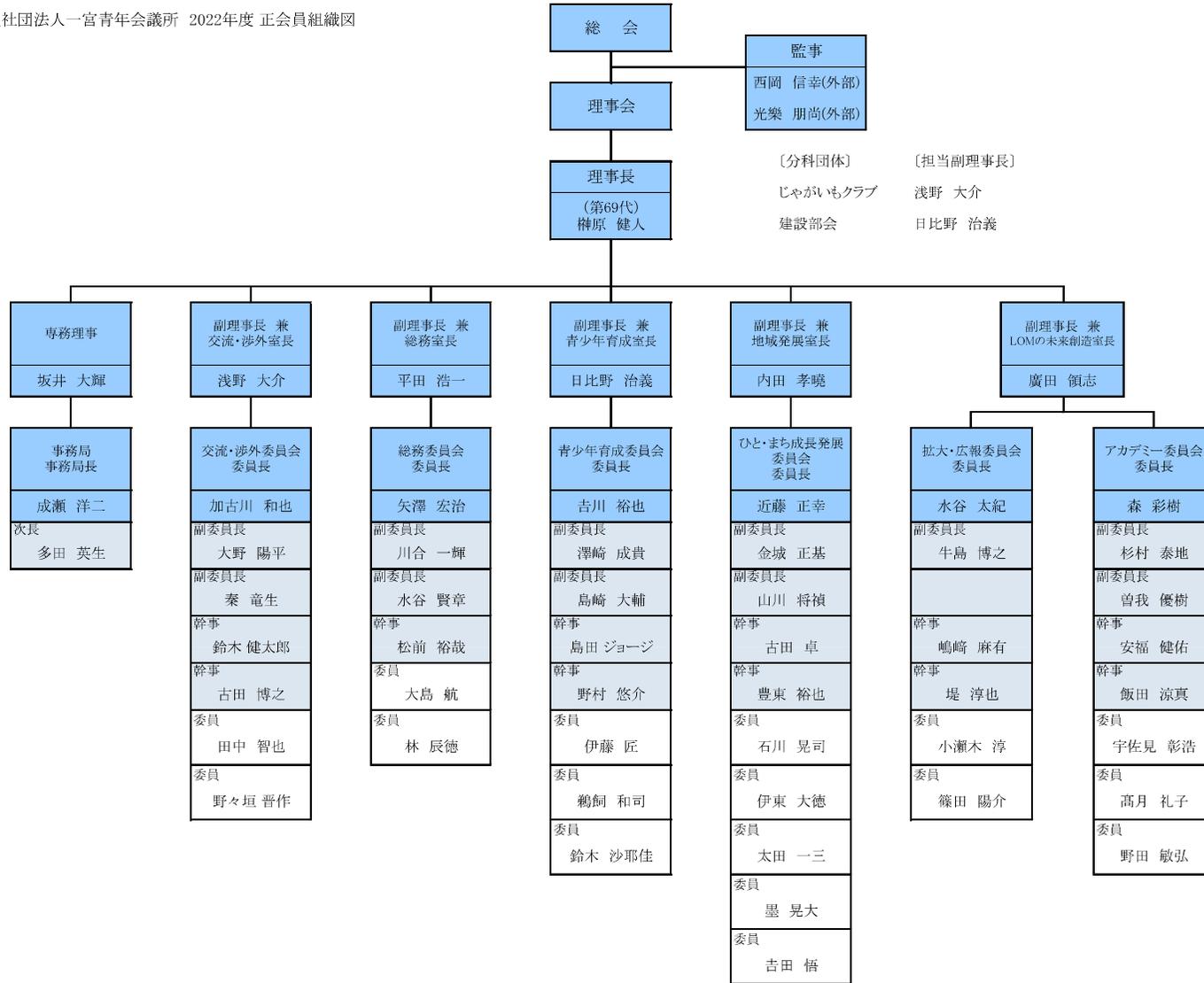
吉田 悟



10年間JC活動をさせて頂きました。家庭の事情で役職を全うすることが出来ませんでしたが、多くの皆様に支えて頂き無事卒業を迎えることが出来ました。JCに入会して多くの出会い、多くの学びがありとても充実した10年間でした。これから残るメンバーに伝えたいことは失敗をしても多くの経験や学びがあります。その経験や学びを伝えていくことでより良い事業、例会になり一宮青年会議が成長していくと思います。色々苦勞することもあります、それ以上に楽しいこともたくさんあります。ただその楽しさも苦勞を乗り越えた人しか味わえない楽しさがあると思います。失敗を恐れず挑戦して成長を重ねて下さい。応援しています。



公益社団法人一宮青年会議所 2022年度 正会員組織図



貸借対照表  
2022年 12月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,434,826	4,646,319	△ 2,211,493
未収金	210,000		210,000
仮払金	570,000		570,000
前渡金			0
流動資産合計	3,214,826	4,646,319	△ 1,431,493
2. 固定資産			
(1) 定期預金	20,000,000	20,000,000	0
(2) 周年事業準備資金	650,000		650,000
(3) その他固定資産	55,854	73,915	△ 18,061
その他固定資産合計	20,705,854	20,073,915	631,939
固定資産合計	20,705,854	20,073,915	631,939
資産合計	23,920,680	24,720,234	△ 799,554
II 負債の部			
1. 流動負債			
仮受金			0
前受金	0	225,000	△ 225,000
預り金	16,320	44,534	△ 28,214
流動負債合計	16,320	269,534	△ 253,214
負債合計	16,320	269,534	△ 253,214
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			0
2. 一般正味財産	23,904,360	24,450,700	△ 546,340
正味財産合計	23,904,360	24,450,700	△ 546,340
負債及び正味財産合計	23,920,680	24,720,234	△ 799,554

正味財産増減書

2022年 1月 1日 から2022年 12月 31日 まで

(単位：円)

科 目	決算
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 受取入会金	270,000
受取入会金	270,000
② 受取会費	
正会員受取会費	6,780,000
予定者登録料	720,000
賛助会員受取会費	45,000
特別会員受取会費	280,000
受取会費計	7,825,000
③ 事業収益	
登録料収益	0
協賛金収入	1,550,000
事業収益計	1,550,000
④ 受取補助金等	
受取地方公共団体補助金	250,000
受取補助金等計	250,000
⑤ 雑収益	
受取利息	400
雑収益	357,167
雑収益計	357,567
経常収益計	10,252,567
(2) 経常費用	
① 事業費	
会場設営費	3,211,210
講師関係費	860,650
印刷製本費	592,058
懇親会費	0
旅費交通費	0
広報費	308,552
参加記念品	105,980
通信費	130,033
保険料	2,000
雑費	12,678
地代家賃	1,155,000
光熱水料費	92,128
給与手当	900,000
通信運搬費	193,179
消耗品費	252,885
印刷製本費	0
賃借料	52,493
減価償却費	15,051
事業費計	7,883,896
② 管理費	
地代家賃	231,000
光熱水料費	18,426
給与手当	300,000
会議費	91,300
旅費交通費	0
福利厚生費	16,470
通信運搬費	38,636
消耗品費	50,577
賃借料	10,499
減価償却費	3,010
会計監査手数料	110,000
国内国際渉外費	0
慶弔費	40,000
交際費	10,000
雑費	213,493
JCI負担金	72,680
日本JC負担金	494,421
東海地区協議会負担金	142,500
愛知ブロック協議会負担金	780,500
国際協力資金	0
その他負担金	51,500
管理費計	2,675,011
経常費用計	10,558,907
当期経常増減額	△ 306,340
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
雑損失	240,000
経常外費用計	240,000
当期経常外増減額	△ 240,000
当期一般正味財産増減額	△ 546,340
一般正味財産期首残高	24,450,700
一般正味財産期末残高	23,904,360
II 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	23,904,360

正味財産増減計算書  
2022年1月1日から2022年12月31日まで

(単位:円)

科目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引控除	合計
	公1	他1			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取入金金	81,000	94,500	94,500	0	270,000
受取入金金	81,000	94,500	94,500	0	270,000
受取会費	2,250,000	2,625,000	2,950,000	0	7,825,000
正会員受取会費	2,034,000	2,373,000	2,373,000	0	6,780,000
予定者登録料	216,000	252,000	252,000	0	720,000
賛助会員受取会費			45,000	0	45,000
特別会員受取会費			280,000	0	280,000
事業収益	1,550,000		0	0	1,550,000
登録料収益					0
協賛金収入	1,550,000				1,550,000
受取補助金等	250,000	0	0	0	250,000
受取地方公共団体補助金	250,000				250,000
雑収益	400	0	357,167	0	357,567
受取利息	400		0		400
雑収益			357,167		357,167
<b>経常収益計</b>	<b>4,131,400</b>	<b>2,719,500</b>	<b>3,401,667</b>	<b>0</b>	<b>10,252,567</b>
(2) 経常費用					0
事業費	5,483,668	2,400,228		0	7,883,896
会場設営費	2,816,790	394,420			3,211,210
講師関係費	845,000	15,650			860,650
資料作成費	52,430	539,628			592,058
旅費交通費	0	0			0
広報費	64,062	244,490			308,552
参加記念品	0	105,980			105,980
通信費		130,033			130,033
保険料	0	2,000			2,000
雑費	9,818	2,860			12,678
地代家賃	716,667	436,333			1,153,000
光熱水料費	57,324	34,804			92,128
給与手当	600,000	300,000			900,000
通信運搬費	120,200	72,979			193,179
消耗品費	157,351	95,534			252,885
印刷製本費	0	0			0
賃借料	32,662	19,831			52,493
減価償却費	9,365	5,686			15,051
管理費			2,675,011	0	2,675,011
会議費			91,300		91,300
地代家賃			231,000		231,000
光熱水料費			18,426		18,426
給与手当			300,000		300,000
旅費交通費					0
福利厚生費			16,470		16,470
通信運搬費			38,636		38,636
消耗品費			50,577		50,577
賃借料			10,499		10,499
減価償却費			3,010		3,010
会計監査手数料			110,000		110,000
国内国際渉外費			0		0
慶弔費			40,000		40,000
交際費			10,000		10,000
雑費			213,493		213,493
JCI負担金			72,680		72,680
日本JC負担金			494,421		494,421
国際協力資金			0		0
東海地区協議会負担金			142,500		142,500
愛知ブロック協議会負担金			780,500		780,500
その他負担金			51,500		51,500
<b>経常費用計</b>	<b>5,483,668</b>	<b>2,400,228</b>	<b>2,675,011</b>	<b>0</b>	<b>10,558,907</b>
当期経常増減額	△ 1,352,268	319,272	726,656	0	△ 306,340
2. 経常外増減の部					0
(1) 経常外収益					0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					0
雑損失			240,000		240,000
経常外費用計	0	0	240,000	0	240,000
当期経常外増減額	0	0	△ 240,000	0	△ 240,000
当期一般正味財産増減額	△ 1,352,268	319,272	486,656	0	△ 546,340
一般正味財産期首残高	0	0	24,450,700		24,450,700
一般正味財産期末残高	△ 1,352,268	319,272	24,937,356	0	23,904,360
III 正味財産期末残高	△ 1,352,268	319,272	24,937,356	0	23,904,360

## 余剰金計算書

自2022年1月1日 至2022年12月31日

本年度余剰金	23,904,360円
上記金額を下記の如く処分する。	
次年度繰越金	23,904,360円

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

(1)「公益法人会計基準」(平成16年10月14日 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁 連絡会議申し合わせ)を採用している。

#### (2)消費税の会計処理等

税込処理を採用している。

#### (3)固定資産の減価償却の方法

工具器具備品の減価償却は、定率法を採用している。

### 2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
工具器具備品	1,117,095	1,061,241	55,854
合計	1,117,095	1,061,241	55,854

財産目録  
2022年 12月 31日 現在

(単位：円)

科 目	使 用 目 的	金 額		
<b>I 資産の部</b>				
1. 流動資産				
現金	本会事業管理・運営の運転資金として		59,320	
預金				
三菱東京UFJ銀行一宮支店 普通預金	本会事業管理・運営の運転資金として	1,026,036		
いちい信用金庫一宮支店 普通預金	本会事業管理・運営の運転資金として	390,911		
尾西信用金庫本店営業部 普通預金	本会事業管理・運営の運転資金として	958,559	2,375,506	
未収入金	未収会費(2名)	210,000	210,000	
仮払金	2023年事業予算	570,000	570,000	
流動資産合計				3,214,826
2. 固定資産				
(1) 定期預金				
いちい信用金庫一宮支店 定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	10,000,000		
尾西信用金庫本店営業部 定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	10,000,000	20,000,000	
(2) 周年事業特別準備金		650,000	650,000	
(3) その他固定資産				
パソコン	本会事業管理・運営のため	1		
収納一式(南側)	本会事業管理・運営のため	41,708		
収納一式(東側)	本会事業管理・運営のため	14,145		
その他固定資産合計			55,854	
固定資産合計				20,705,854
資産合計				23,920,680
<b>II 負債の部</b>				
1. 流動負債				
預り金			0	
源泉所得税及び住民税	本会事務局員のための預り額	16,320	16,320	
流動負債合計				16,320
2. 固定負債				
固定負債合計				0
負債合計				16,320
<b>III 正味財産</b>				23,904,360

委員会事業収支予算書

※当該委員会の黄色部分を入力する。科目明細を積み上げてX列の合計と、G列の合計が合うように気をつける。

事業内容	予算の部					科目明細											合計
	予算書額	内部予算額	流用余剰金	外編収入予算額	繰予算額	会場費	講師謝金	資料作成費	報告書作成費	旅費交通費	広報費	参加記念品	通信費	保険料	雑費		
<b>交流・渉外委員会</b>																	
事業計画1 会員の拡大(1月～12月)	0				0											0	
事業計画2 各種大会・事業・会議への案内及び参加の促進(1月～12月)	0				0											0	
事業計画3 姉妹JCとの交流(1月～12月)	0				0											0	
事業計画4 例会の開催(2月)	4,400	4,400			4,400	4,400										4,400	
事業計画5 例会の開催(11月)	77,030	77,030			77,030	16,030						60,000		1,000		77,030	
<b>小計</b>	<b>81,430</b>	<b>81,430</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>81,430</b>	<b>20,430</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>60,000</b>	<b>0</b>	<b>1,000</b>	<b>0</b>	<b>81,430</b>	
<b>総務委員会</b>																	
事業計画1 会員の拡大(1月～12月)	0				0											0	
事業計画2 賀詞交歓例会の開催(1月)	396,411	396,411			396,411	91,390		167,720	7,298				130,033			396,411	
事業計画3 総務・財務管理運営(1月～12月)	0				0											0	
事業計画4 年報及びLOM基本資料の発行・発送(2月)	295,000	295,000			295,000			295,000								295,000	
事業計画5 西尾張6JC合同例会の開催(9月)	0				0											0	
事業計画6 2022年度LOM基本資料の作成(9月～12月)	0				0											0	
事業計画7 2021年度年報の作成(12月)	0				0											0	
事業計画8 出席率100%会員及び優秀会員の表彰(12月)	28,950	28,950			28,950			2,880				24,750			1,320	28,950	
<b>小計</b>	<b>720,391</b>	<b>720,391</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>720,391</b>	<b>91,390</b>	<b>0</b>	<b>465,600</b>	<b>7,298</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>24,750</b>	<b>130,033</b>	<b>0</b>	<b>1,320</b>	<b>720,391</b>	
<b>拡大・広報委員会</b>																	
事業計画1 会員の拡大(1月～12月)	0				0											0	
事業計画2 会員の拡大の支援(1月～12月)	0				0											0	
事業計画3 広報活動(1月～12月)	132,000	132,000			132,000						132,000					132,000	
事業計画4 ICだよりの発行(9月)	112,490	112,490			112,490						112,490					112,490	
事業計画5 例会の開催(3月)	29,838	29,838			29,838	15,100	12,000	2,634	104							29,838	
事業計画6 例会の開催(7月)	56,980	56,980			56,980			56,980								56,980	
<b>小計</b>	<b>391,308</b>	<b>391,308</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>391,308</b>	<b>15,100</b>	<b>12,000</b>	<b>59,614</b>	<b>104</b>	<b>0</b>	<b>244,490</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>391,308</b>	
<b>ひと・まち成長発展委員会</b>																	
事業計画1 会員の拡大(1月～12月)	0				0											0	
事業計画2 例会の開催(6月)	1,321,204	1,071,204		250,000	1,321,204	566,356	700,000	29,860			20,984				4,004	1,321,204	
事業計画3 例会の開催(10月)	1,665,826	265,826		1,400,000	1,665,826	1,661,802		20							4,004	1,665,826	
<b>小計</b>	<b>2,987,030</b>	<b>1,337,030</b>	<b>0</b>	<b>1,650,000</b>	<b>2,987,030</b>	<b>2,228,158</b>	<b>700,000</b>	<b>29,880</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>20,984</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>8,008</b>	<b>2,987,030</b>	
<b>青少年育成委員会</b>																	
事業計画1 会員の拡大(1月～12月)	0				0											0	
事業計画2 例会の開催(4月)	537,867	387,867		150,000	537,867	397,844	95,000	19,900	180		23,403				1,540	537,867	
事業計画3 例会の開催(8月)	22,415	22,415			22,415			2,460	10		19,675				270	22,415	
<b>小計</b>	<b>560,282</b>	<b>410,282</b>	<b>0</b>	<b>150,000</b>	<b>560,282</b>	<b>397,844</b>	<b>95,000</b>	<b>22,360</b>	<b>190</b>	<b>0</b>	<b>43,078</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,810</b>	<b>560,282</b>	
<b>アカデミー委員会</b>																	
事業計画1 会員の拡大(1月～12月)	0				0											0	
事業計画2 オリエンテーションの開催上期	43,218	43,218			43,218	40,490	2,000	728								43,218	
事業計画3 オリエンテーションの開催下期	46,714	46,714			46,714	44,000	1,650	1,064								46,714	
事業計画4 例会の開催(5月)	32,300	32,300			32,300	31,300								1,000		32,300	
事業計画5 卒業例会の開催(12月)	179,700	179,700			179,700	151,710		5,220			21,230				1,540	179,700	
<b>小計</b>	<b>301,932</b>	<b>301,932</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>301,932</b>	<b>267,500</b>	<b>3,650</b>	<b>7,012</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>21,230</b>	<b>0</b>	<b>1,000</b>	<b>1,540</b>	<b>0</b>	<b>301,932</b>	
<b>合計</b>	<b>4,982,373</b>	<b>3,182,373</b>	<b>0</b>	<b>2,900,000</b>	<b>4,982,373</b>	<b>3,020,422</b>	<b>810,650</b>	<b>584,466</b>	<b>7,592</b>	<b>0</b>	<b>308,552</b>	<b>105,980</b>	<b>130,033</b>	<b>2,000</b>	<b>12,678</b>	<b>4,982,373</b>	
<b>総合計</b>	<b>4,982,373</b>	<b>3,182,373</b>	<b>0</b>	<b>2,900,000</b>	<b>4,982,373</b>	<b>3,020,422</b>	<b>810,650</b>	<b>584,466</b>	<b>7,592</b>	<b>0</b>	<b>308,552</b>	<b>105,980</b>	<b>130,033</b>	<b>2,000</b>	<b>12,678</b>	<b>4,982,373</b>	

190,788 公開討論会

50,000

**5,223,161**

## 公益社団法人 要件検討

### ①公益事業比率

公益事業費用	5,483,668	①
特別費用準備金	500,000	②
公益事業費用準備金考慮後	5,983,668	③=①+②
全体費用	11,208,907	④
全体費用準備金考慮後	10,708,907	⑤=④-②
公益事業比率	55.9%	③/⑤

→50%以上となり、要件を満たす

### ②収支相償

公益事業収入	4,059,400	①
公益事業費用	5,483,668	②
差額	-1,424,268	③=①-②
特定費用準備金取り崩し		④
過年度超過2019		⑤
過年度超過2020		⑥
過年度超過分2021		⑦
合計	-1,424,268	⑧=③+④+⑤+⑥
⑧がマイナスになり要件を満たす		

### ③遊休財産

遊休財産保有上限	5,483,668	公益事業費
遊休財産	3,214,826	
差額	-2,268,842	遊休財産OK

→遊休財産が上限以下となり要件を満たす

2023年1月6日

公益社団法人一宮青年会議所  
2023年度理事長 内田 孝暁 様

公益社団法人一宮青年会議所  
監事 西岡 信幸

監事 光樂 朋尚

## 監査報告書

私たち監事は、2022年1月1日から2022年12月31日までの事業年度の事業報告書、並びに、財務諸表、すなわち貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書のことをいい、正味財産増減計算書内訳表を含む。)並びにその附属明細書及び財産目録(以下、「財務諸表等」という。)に関する監査を実施しました。

### 監査意見

#### (1) 事業報告の監査結果

事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。

#### (2) 財務諸表等の監査結果

財務諸表等は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

なお、以下の監事の任期は、2022年12月31日をもって終了しておりますので、前年の監事が任期中に行った監査結果を踏まえて監査を実施しました。

# 2022 年度財務諸表等適法性確認報告書

公益社団法人 一宮青年会議所  
2022 年度理事長 榊原健人 殿

2023 年 1 月 5 日  
税理士 三嶋啓一郎

私は、公益社団法人一宮青年会議所の 2022 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日にかかる貸借対照表及び収支計算書並びにその附属明細書並びに財産目録、併せて正味財産増減計算書について通常必要とされる財務諸表の適法性確認手続きを実施し、また私が必要と認めたその他の確認手続きを実施しました。

この財務諸表等は、依頼人が自ら起票した伝票に基づき、コンピュータ処理により作成した仕訳帳、総勘定元帳、試算表、固定資産台帳等に基づき、作成されています。

日々の取引に関する記録や領収書等はコンピュータ処理により整然と処理され、摘要も明細に記載されており、疑義を挟む余地のない水準で処理されています。

記帳は事実に基づいて、真実性、適時性、網羅性の要件を満たしたものであり、適法に処理されていると認めます。

以上